

LapStacker®

取り付け用ガイド

LapStackerをご利用頂き、誠にありがとうございます。

ラップスタッカーを正確に取り付けてる為に、また、安全に使用するために、このユーザーガイドをよくお読みください。



ラップスタッカーを装着できたら、私達に、皆さんがどんな時にラップスタッカー使っているのかをぜひ教えてください。宜しければ、ラップスタッカーを使用している写真や動画を送ってください。そしてあなたの車椅子ライフがどの様になり、便利になったか感想を聞かせてください。

いつでもinfo@lapstacker.comまでメールを送っていただくか、ソーシャルメディアで#lapstackerのタグを付けて投稿してください。もちろん、製品についての改善策についても、お気軽にお知らせください。

LapStacker®は、高品質の素材から、厳格な基準に基づいて製造されており、長年のハードな使用に耐えるように作られています。皆さんも、私と同じようにラップスタッカーを気に入っていただければ幸いです。そして、皆さんがどの様に使っているのか、ぜひ教えてください。楽しみにしています。

A blue ink signature of Mike Brown.

Mike Brown

Inventor | Chief Adaptdifying Officer | Paraplegic

このユーザーズガイドには、リトラクターの装着位置についてや、キーパーの選択方法についてなど、ラップスタッカーを車椅子に装着するための手順や情報を掲載しています。これから、ラップスタッカーを正確に取り付けるための手順をステップに沿ってご案内します。

ラップスタッカー取り付けのための手順

ステップ1 . リトラクター（巻き取り機）の取り付け

・リトラクターはストラップを巻き取る"巻き取り機"のことです。リトラクターの装着位置や組み立て手順についての説明をよく読んでください。

・リトラクターの取り付け手順に従って、リトラクターを取り付けるためのブラケットやクランプを選択し、組み立てて車椅子に固定します。

ステップ2 . キーパーの選択と取り付け

・キーパーは、ストラップの先端やバックルが収まる部品です。キーパーの選択方法や、車椅子にキーパーを取り付ける手順についての説明をよく読んでください。

・キーパーの取り付け手順の説明に従って、車椅子にキーパーを取り付けます。

ステップ3 . バックルの取り付け

・バックルの取り付け手順に従ってバックルをストラップへ正しく取り付けます。

ステップ4 . 最終調整

・最終調整の手順についての説明をよく読んでください。

・最終調整手順に従って、すべてのコンポーネントが正しく取り付けられ、位置合わせされていることを確認します。調整が終わったら、ネジをしっかりと締め、ラップスタッカーを所定の位置に固定します。

・ラップスタッカーは正しく取り付けて、ラップスタッカーを楽しく便利に活用してください！

目次	ページ
はじめに	1
取り付け手順の概要	2
目次	3
注意・警告事項	
一般注意事項	4
使用中の怪我に関する注意事項	4
車椅子のバランスと視界に関する注意事項	5
取り付けに関する注意事項	5
お手入れ方法について	6
リトラクターの取り付け	
トップチューブフレームへの取り付け	7
クロスフレームへの取り付け/基本アタッチメントでの取り付け	12
ロアチューブフレームへの取り付け	18
フロントチューブフレームへの取り付け	23
Kuschall K シリーズへの取り付け	29
キーパーの種類と取り付け	34
ロングキーパーについて	35
ショートキーパーについて	
スナップフィット	37
ユニバーサルマウント	39
ダイレクトマウント	42
サイドガードキーパーについて	45
バックルの取り付け	49
最終調整	54
トラブルシューティング	55

・必ず、このユーザーズガイドをよく読んでからラップスタッカーを取り付けてください。このユーザーズガイドの最新版は、lapstacker.com/install に公開されています。

・正しく取り付けを行わないと、あなたや周囲の人が怪我をすることがあります。

・LapStacker®を使用することにより、保証および製品免責事項の条件に同意したことになります。保証及び製品免責事項については、lapsyacker.com/disclaimer でご覧いただけます。

一般注意事項

・ラップスタッカーはシートベルトや安全ベルト、医療器具ではありません。

・自分や他の人を怪我させる可能性のあるものを運ぶためにラップスタッカーを使用しないでください。例：鋭利なもの、熱いもの、重量物など

・ラップスタッカーは、運動中に車椅子と身体を固定したり、子供をや動物を膝の上に固定する為のものではありません。

・ラップスタッカーは、あくまでも膝の上に物を固定する為の補助として設計されています。ご使用の際は、物がきちんと載っているか、注視する必要があります。ラップスタッカーを使用しても、品物が動いてしまうことがあります。LapStackerの使用中に品物が落下した場合の商品や人への損害については責任を負いません。

・ラップスタッカーを使用して、長時間物を膝上に保持し続けることはしないでください。

使用中の怪我に関する注意事項

・新しくラップスタッカーを車椅子に装着した際には、身体との位置関係を確認してください。車椅子乗車中や、乗り降りするときに身体と接触しないようにしてください。怪我をするおそれがあります。

・ストラップをきつく引き過ぎないでください。強く引き過ぎると、身体の循環が失われたり、圧迫による怪我をしたり、携帯している品物が損傷したりする可能性があります。

・脚部と取り付けたコンポーネントの間に十分なクリアランスがあることを確認してください。コンポーネントとの擦れや圧迫により、傷害が発生することがあります。

車椅子のバランスや視界についての注意事項

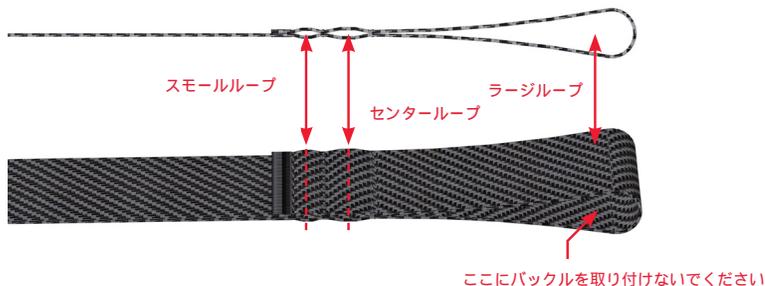
- ・膝の上に物を載せると、車椅子のバランスが変わる場合がありますのでご注意ください。はじめてラップスタッカーを使用するときは、誰かに見てもらい、使用状況をチェックしてもらうことをお勧めします。
- ・アタッチメントの取り付け、または使用に関する車椅子メーカーのガイドラインは厳守してください。
- ・膝の上に荷物を高く積み重ねて前方の視界を妨げないでください。視界の妨げにより、他人または自分が怪我をする恐れがあります。

取り付けに関する注意事項

- ・ラップスタッカーを取り付ける際に、ブレーキなど既存のコンポーネントを移動して再度取り付ける場合があります。その場合、正しく再度取り付けが行われていることを確認してください。あなたや周囲の人が事故や怪我をする恐れがあります。
- ・ラップスタッカーをカーボンファイバー製の車椅子に取り付ける場合、クランプやキーパーで過度な締め付けをしないようご注意ください。亀裂や損傷を及ぼす恐れがあります。取り付けは慎重に締め過ぎの無いよう行ってください。

バックル取り付けに関する注意事項

- ・バックルがストラップから外れるのを防ぐために、バックルの取り付け手順に必ず従ってください。これらは49ページに掲載されています。
- ・バックルをラージループへ取り付けないでください。容易にバックルがストラップから外れます。バックルをしっかり固定するよう設計された、センターまたはスモールループにバックルを取り付けてください。
- ・センターループにバックルを取りつけている状態で緩みがあるときは、よりタイトなスモールループを使用してください。その場合、キーパーから出るループは少し長くなります。

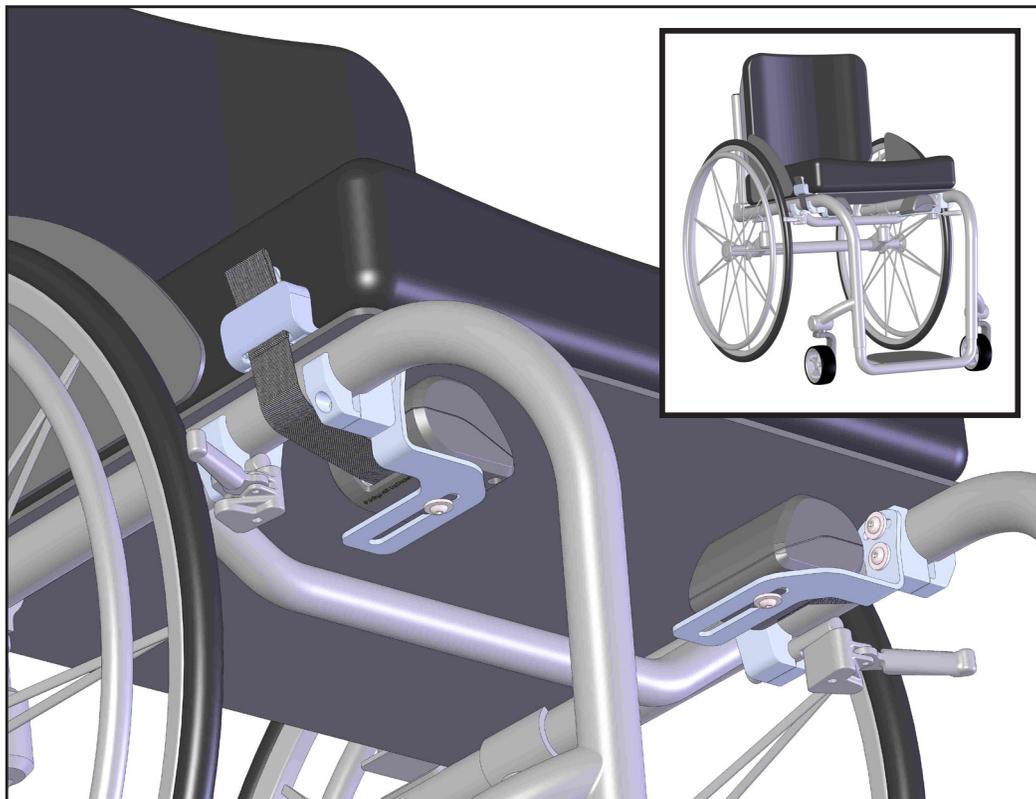


・ラップスタッカーのリトラクター（巻き取り機）は防水設計ではありません。水没や内部に水が入ると、内部コンポーネントが錆びて、保証が無効になる可能性があります。もし車椅子で水の中に入る必要があるときは、リトラクターを取り外してください。

・取り付け用ブラケットやクランプは、軽量化のためにアルミニウムで作られています。最初にクランプのボルトを緩めてから取り付けや調整を行ってください。取り付けは丁寧に破損に気を付けて行ってください。

・ラップスタッカーの各部品は、湿った布で拭き取ってください。プラスチック部品にダメージを与える可能性があるため、洗剤などは使用しないでください。

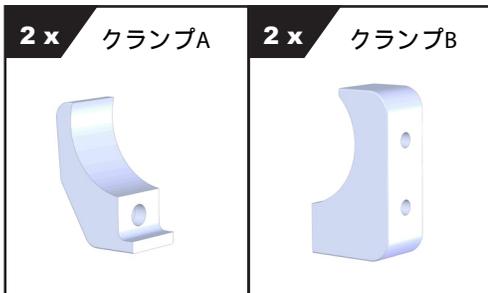
・ストラップの布部分は、水や湿った布で洗ってください。リトラクターを取り外して、ストラップを全て引き出した状態で洗い、完全に乾いてからリトラクターで巻き取ってください。



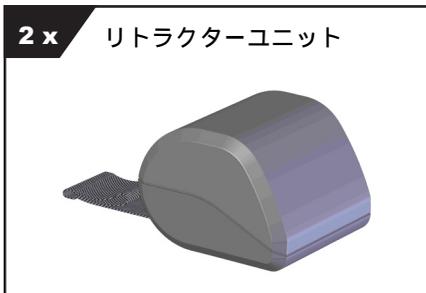
- ・キーパーの取り付け方法 34ページ
- ・バックルの取り付け方法 49ページ
- ・最終調整方法 54ページ
- ・トラブルシューティング 55ページ

リトラクターユニットのトップチューブフレームへの取り付けが最適な車椅子は、主に固定車（リジットタイプ）の車椅子です

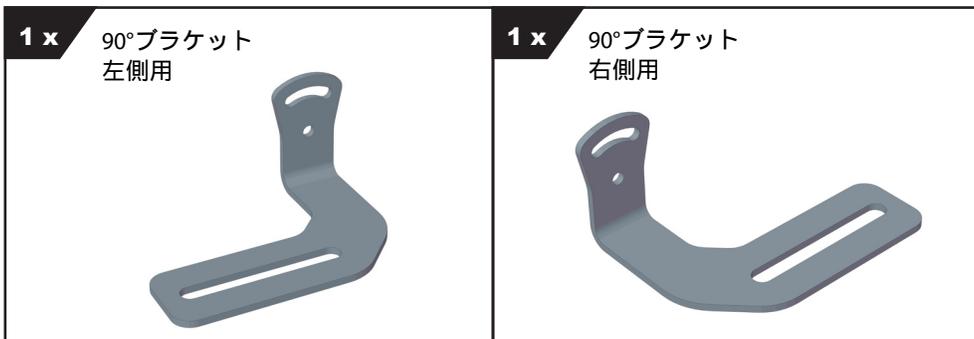
クランプ



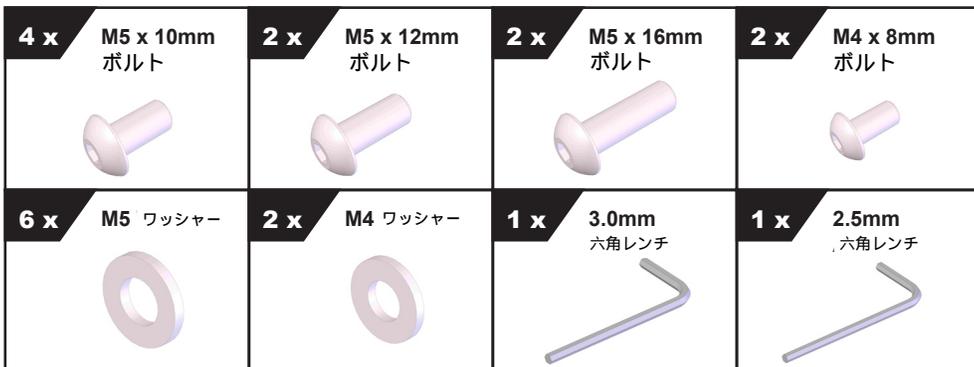
リトラクターユニット



ブラケット



ボルトセット



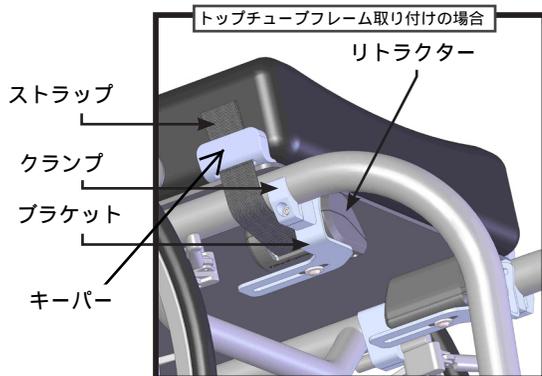
キーパーの構成部品については、34ページから始まるキーパーの取り付け項を参照してください。

1. キーパーの取り付け位置の決定

・理想的には、キーパーは運ぶ物の中心付近に設置するのが望ましいです。多少前後はずれてしまっても、ラップスタッカーを使用することができます。下図参照。

・車椅子に乗っている時に、ラップスタッカーを使用してアイテムを固定することを想定してください。側面を見て頂き、アイテムの中心から真下に降ろしてトップチューブフレームに当たる所がキーパーを取り付ける理想的な場所となります。下図をご覧ください、理想的なキーパー取り付け位置を確認してください。

・キーパーは、リトラクターとアイテムの中心（ストラップで留める位置）を結んだ線上に取り付ける必要があります。理想的なキーパーの取り付け位置に、リトラクターユニット、クランプ、ブラケット用のスペースがあることを確認してください。



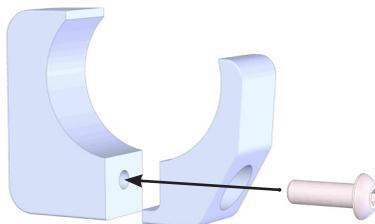
ストラップ(アイテム)の中心線

理想的なキーパー取り付け位置



2. クランプの組み立て

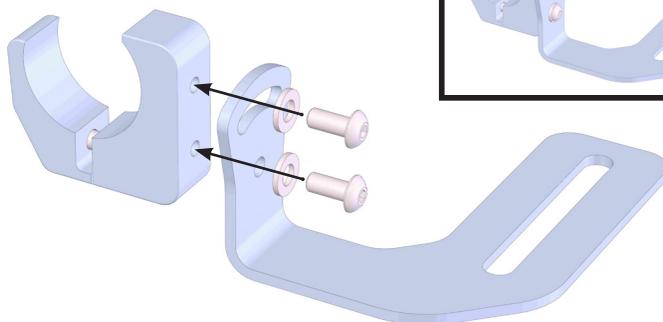
クランプA にM5x16mmのボルトを通し、クランプBへ緩めに取り付けます。



必要部品

- 2 x クランプA
- 2 x クランプB
- 2 x M5 * 16mm ボルト
- 3.0mm 六角レンチ

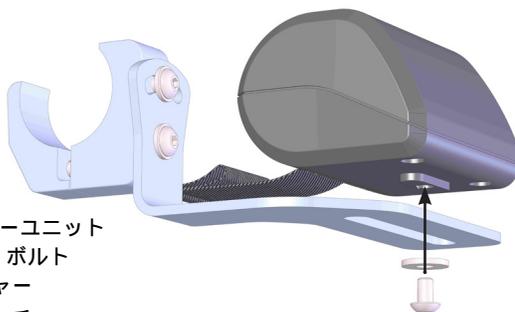
3. ブラケットをクランプへ取り付ける 後で角度を調整するので仮止めにします。



必要部品

- 1 x 90° ブラケット左
- 1 x 90° ブラケット右
- 4 x M5 * 10mm ボルト
- 4 x M5 ワッシャー
- 3.0mm 六角レンチ

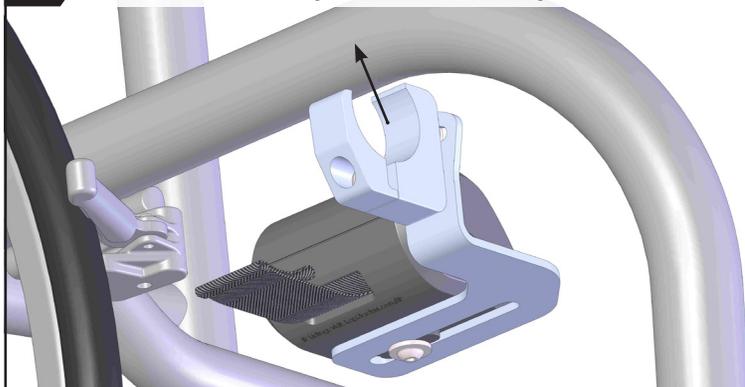
4. ブラケットにリトラクターを取り付ける 後で位置を調整するので仮止めにします。



必要部品

- 2 x リトラクターユニット
- 2 x M5 * 12mm ボルト
- 2 x M5 ワッシャー
- 3.0mm 六角レンチ

5. トップチューブフレームへの取り付け

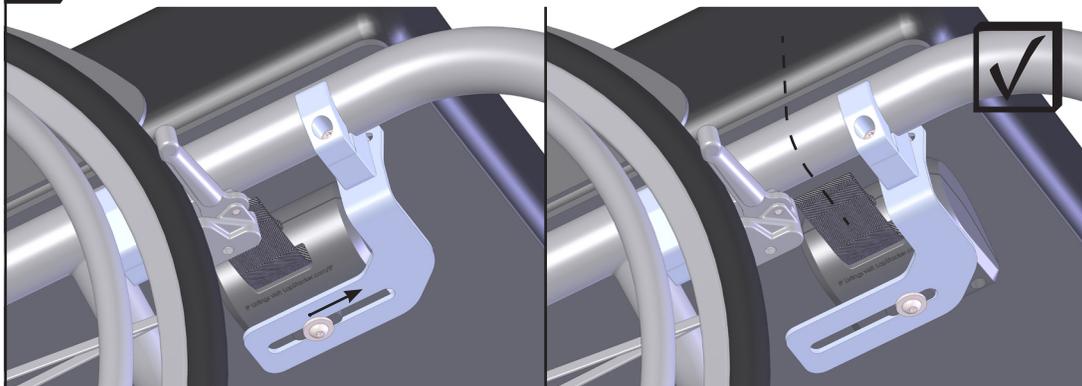


警告！
取り付けられたラップスタッカーコンポーネントと脚部など身体が接触しないように、十分なクリアランスを取ってください。圧力や擦れによる怪我や後遺症の恐れがあります。

必要部品

- 3.0mm 六角レンチ
- 2 クランプ、ブラケット、リトラクターアッセンブリ

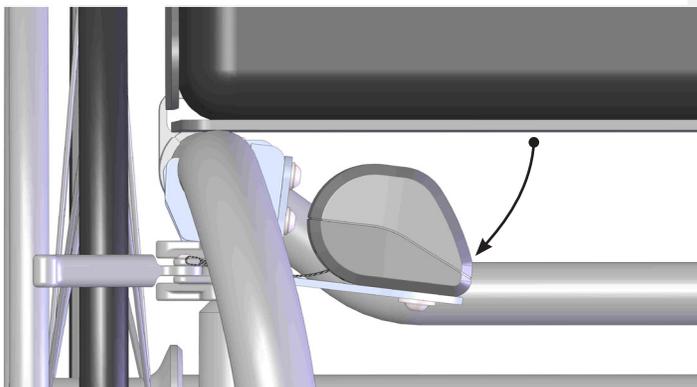
6. キーパー位置に合わせてリトラクターの位置を調整します



7. 座面とのクリアランスが少なすぎる時は、リトラクターに角度を付けてください。

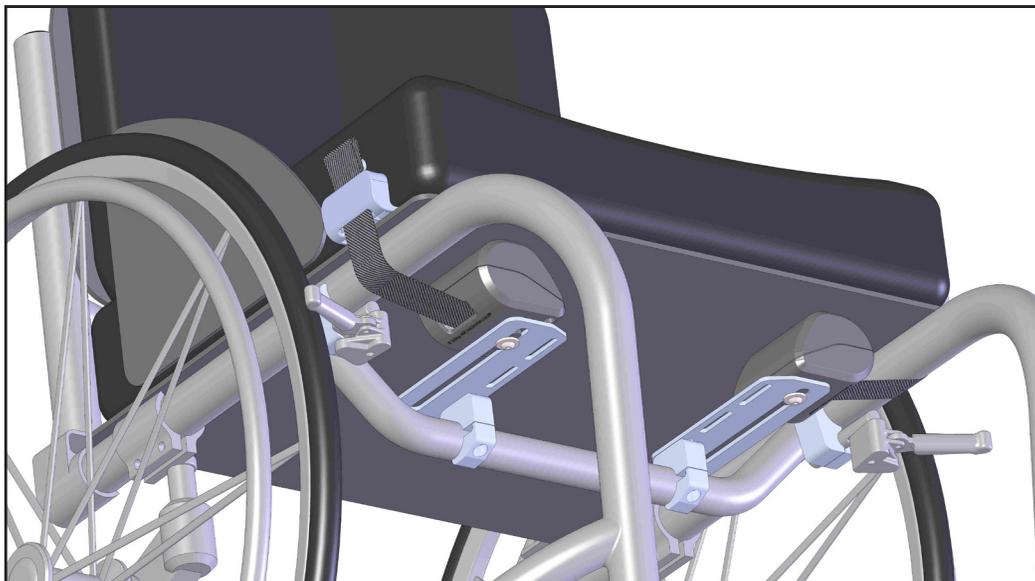
警告！

リトラクターと座面とのクリアランスは十分に確保してください。ブラケットやクランプを破損する場合があります。



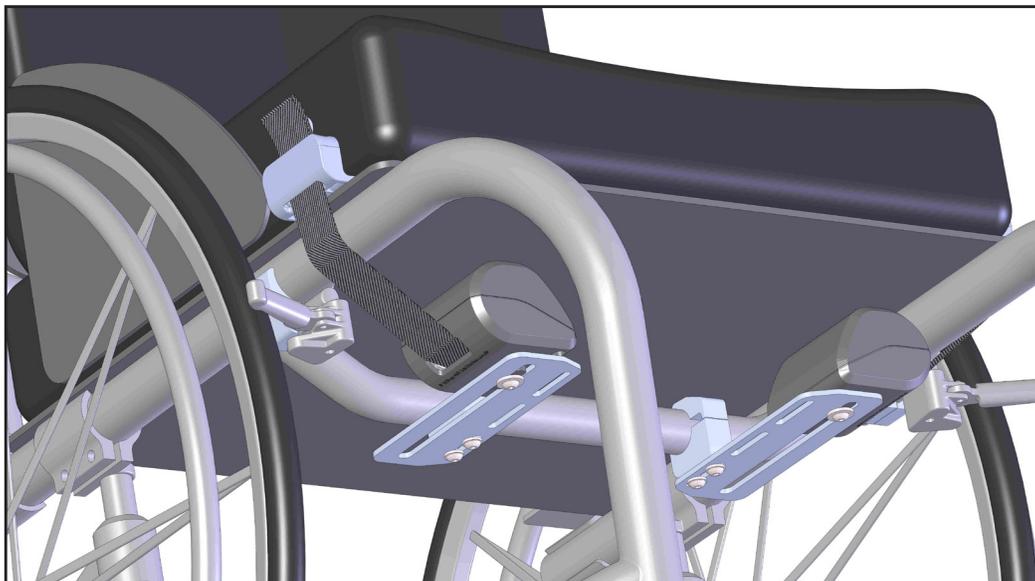
クロスフレーム上部への取り付け

詳細は15ページをご覧ください。

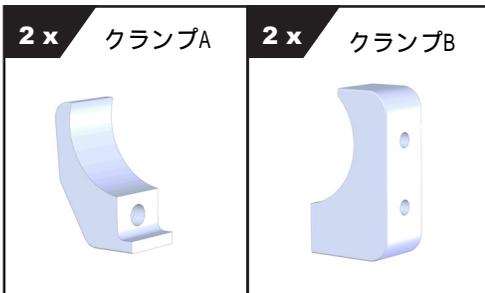


クロスフレーム下部への取り付け

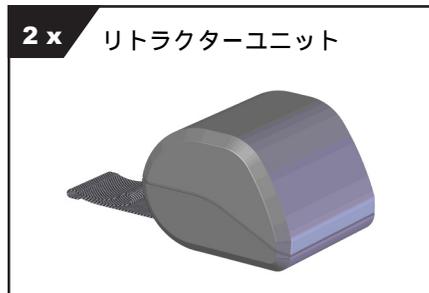
詳細は16ページをご覧ください。



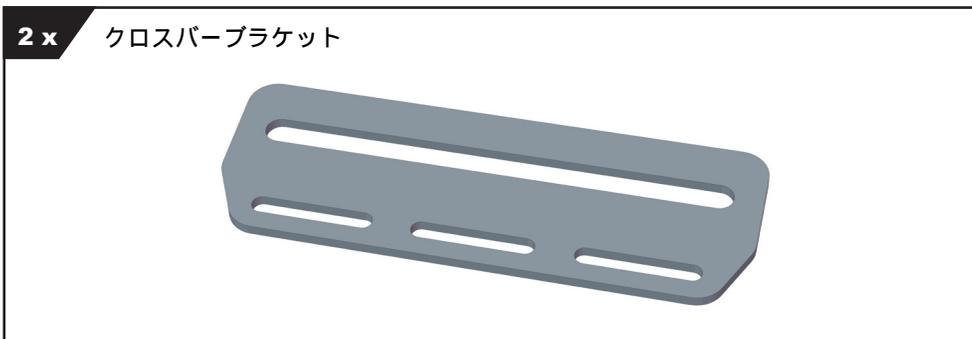
クランプ



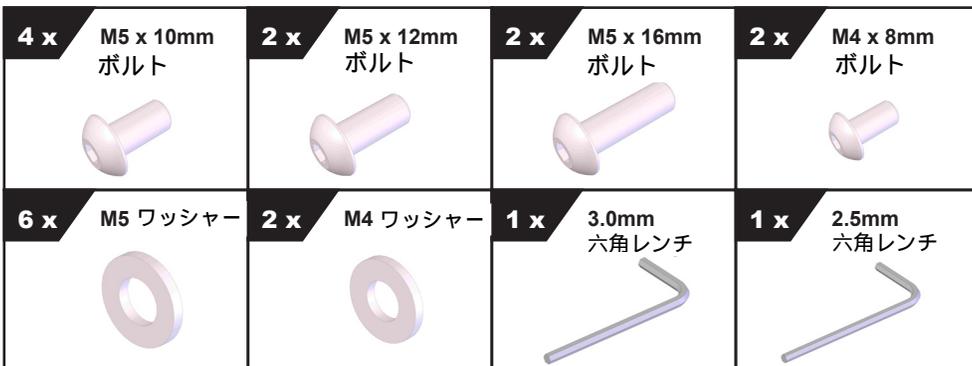
リトラクターユニット



ブラケット



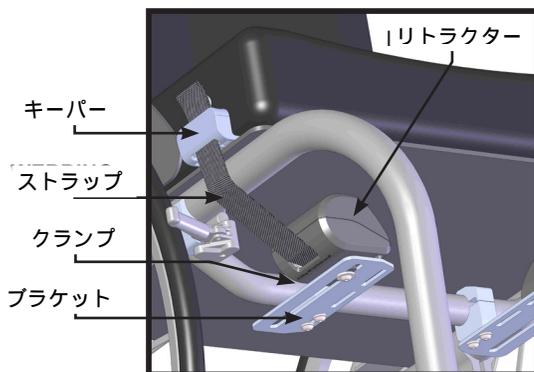
ボルト類



キーパーコンポーネントについては、34ページのキーパーの取り付けをご覧ください。

1. キーパーの取り付け位置の決め方

- ・ 理想的には、キーパーは持ち運ぶ荷物の中心付近に取り付けます。ですが、取り付け位置に制約がありますので、ラップスタッカーでは、多少の前後のずれは許容できます。
- ・ 車椅子に乗っているときに、ラップスタッカーを使用して荷物を固定している様子を側面から見てみると想像しましょう。荷物の中心線を下に降ろしてトップチューブフレームにマークをつけてみてください。
- ・ キーパーは、リトラクターユニットからストラップを真っすぐ引き出した中心に揃える必要があります。理想的なキーパーの場所に、リトラクターユニット、クランプ、ブラケット用のスペースがあることを確認してください。



クロスフレームへの取り付け時の部品構成

荷物の中心付近

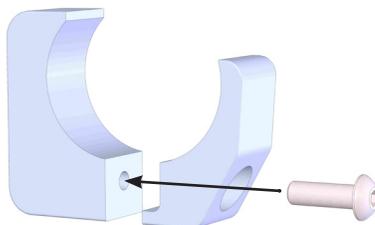
理想的なキーパー設置位置



2. クランプの組み立て ボルトは仮留めしておきます。

必要部品

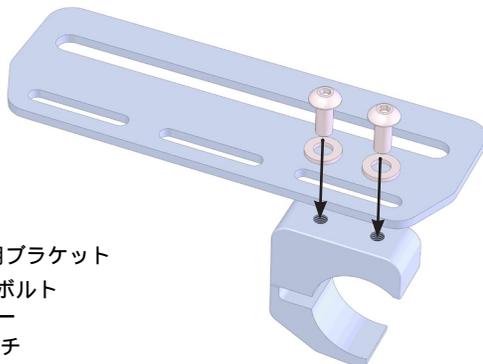
- 2 x クランプA
- 2 x クランプB
- 2 x M5 * 16mm ボルト
- 3.0mm 六角レンチ



3. クランプとブラケットの取り付け

必要部品

- 2 x クロスバー用ブラケット
- 4 x M5 * 10mm ボルト
- 4 x M5 ワッシャー
- 3.0mm 六角レンチ



重要！

クランプの取り付けは、隅の取り付け穴から取り付けてみましょう。最大調整幅が得られます。調整位置に応じて、中央の取付穴を選んでください。

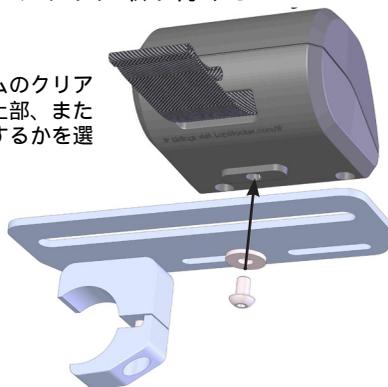
4. リトラクターをブラケットに取り付ける

重要！

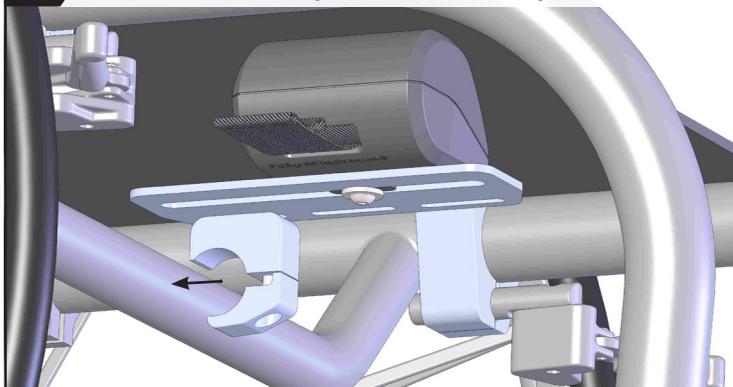
クロスフレームとシートフレームのクリアランスに応じて、ブラケットの上部、または、下部にリトラクターを設置するかを選択してください。

必要部品

- 2 x リトラクターユニット
- 2 x M5 * 12mm ボルト
- 2 x M5 ワッシャー
- 3.0mm 六角レンチ



5. クランプをクロスフレームに挟み込み、ユニット全体を取り付ける



警告！

ラップスタッカーコンポーネントと身体が接触しないように取り付けてください。コンポーネントが身体に接触すると、怪我や後遺症の原因となることがあります。

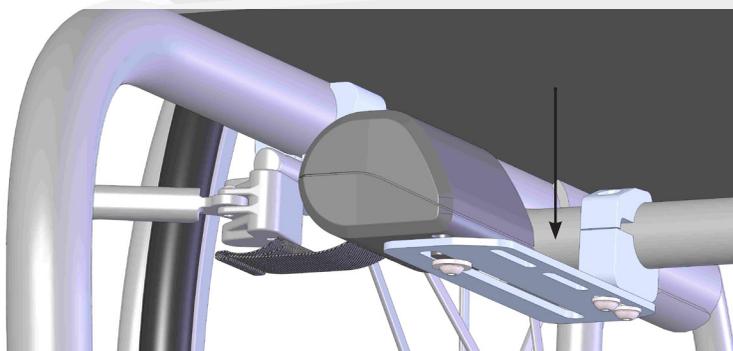
部品構成

- 車椅子
- 3.0mm 六角レンチ
- 2×クランプ、ブラケット、リトラクターアッセンブリ

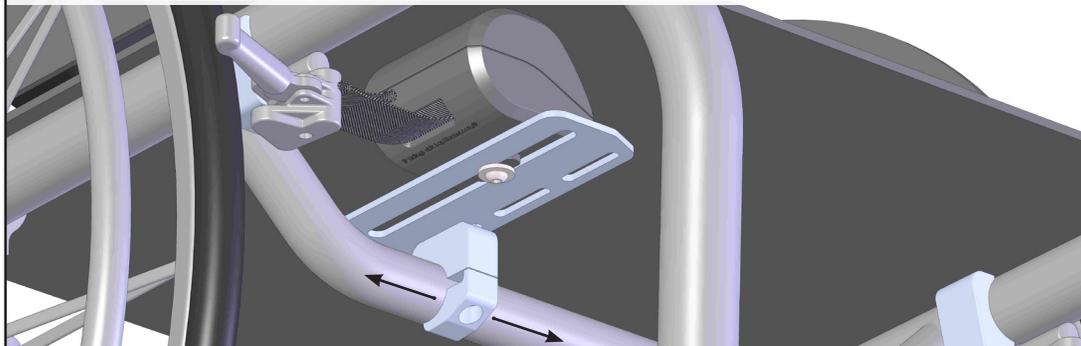
6. もし、シートとラップスタッカーアッセンブリの間に十分なスペースがない場合は、クロスバーの下側にブラケットを取り付けてください。

警告！

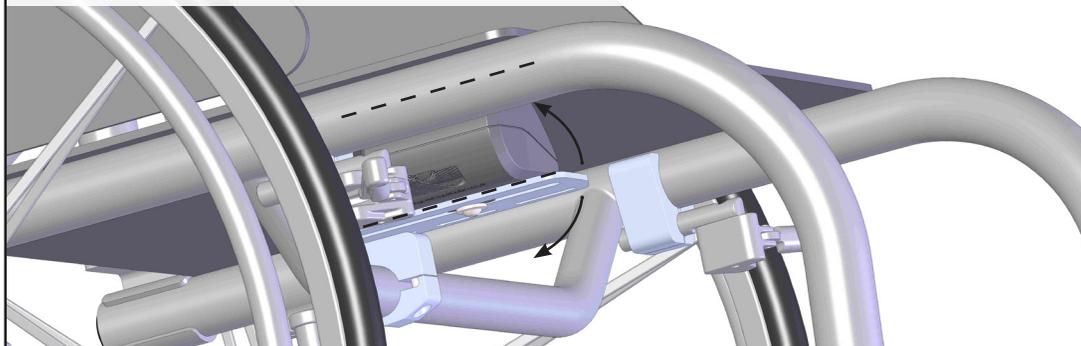
リトラクターとシートの間には十分なクリアランスを取ってください。身体の怪我や、部品の破損に至る場合があります。



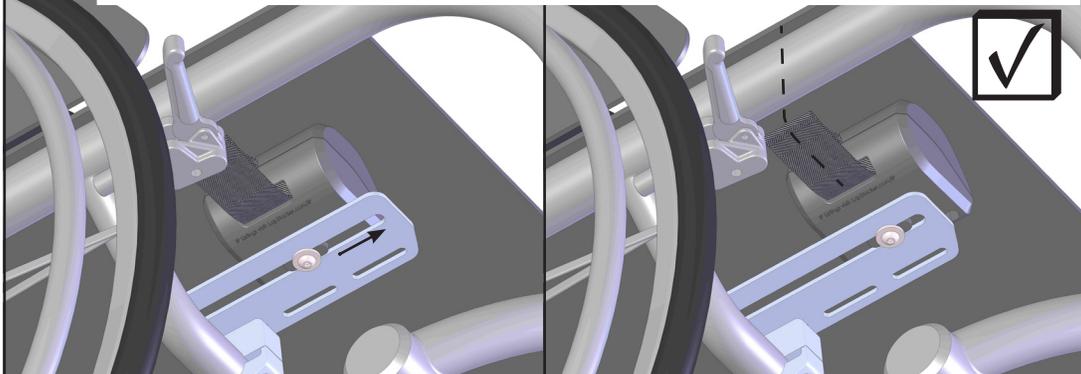
7. クランプやリトラクターの位置や角度を調整して、トップチューブフレームに近い位置にリトラクターを取り付けてください。ブレーキや、その他車椅子の機能の妨げにならないようにしてください。



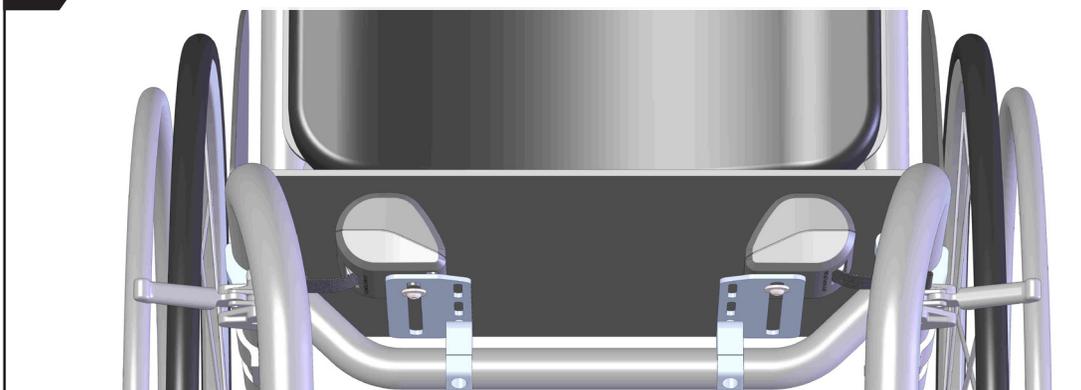
- 8.** クランプの角度を調整して、ブラケットをトップチューブフレームと平行になるように調整してください。

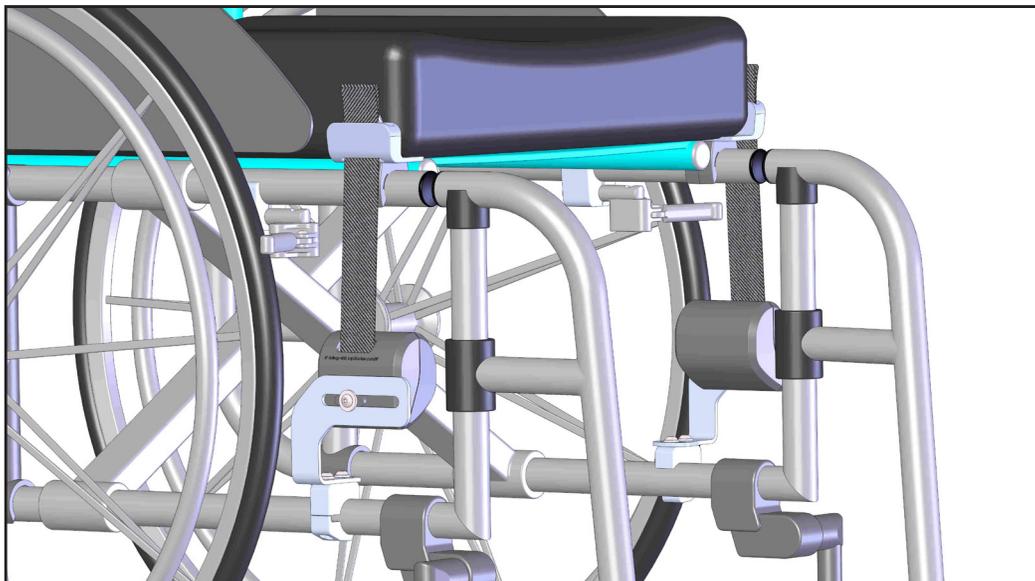
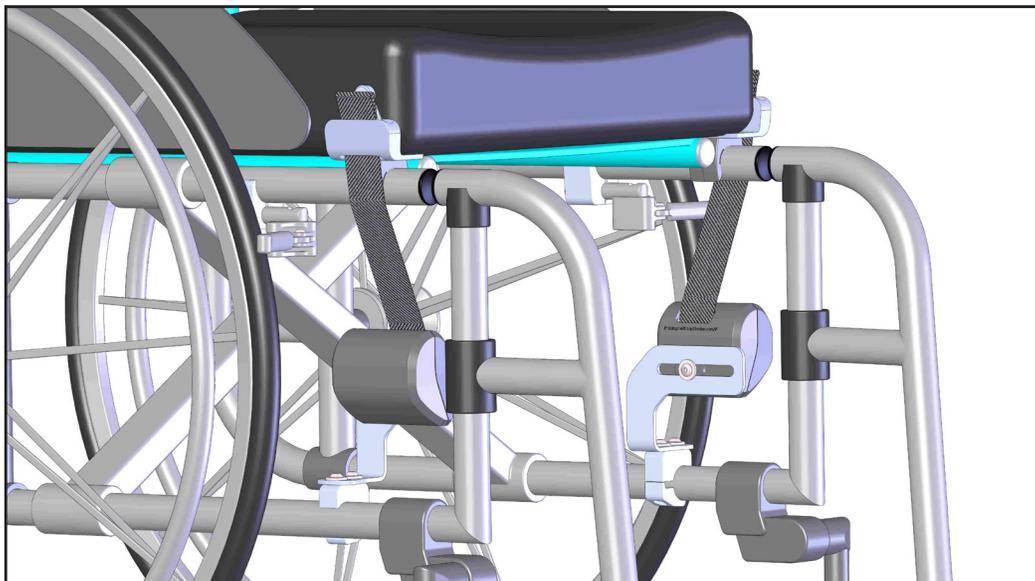


- 9.** リトラクターをスライドさせて、ストラップとキーパーが最適な位置関係になるように調整してください。

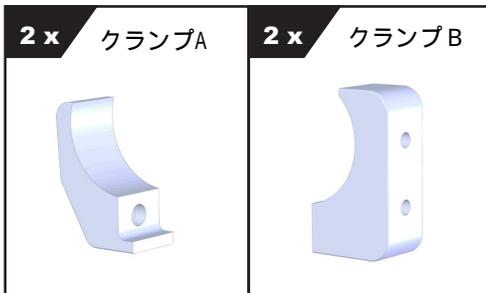


- 10.** 反対側も同じように組み立て、取り付けを行ってください。



外向きブラケット 詳しくはステップ6をご覧ください**内向きブラケット** 詳しくはステップ6をご覧ください

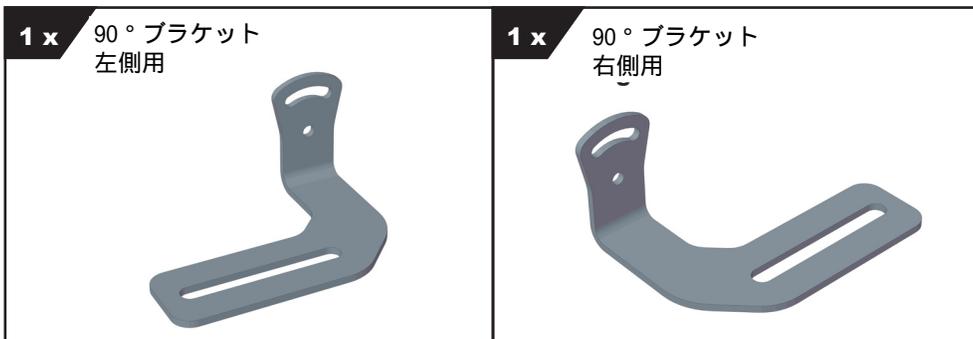
クランプ



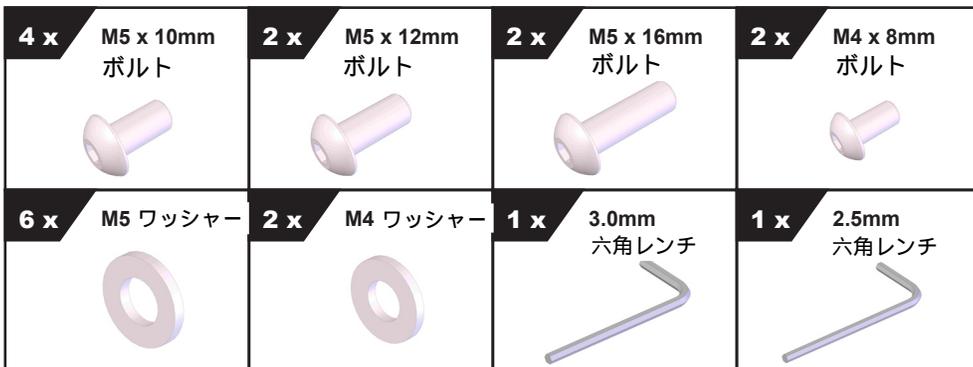
リトラクターユニット



ブラケット



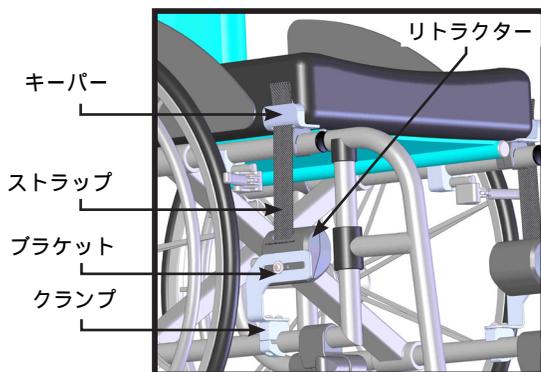
ボルト類



キーパーコンポーネントについてはキーパー取り付けガイド34ページをご覧ください

1. キーパー取り付け位置の決定

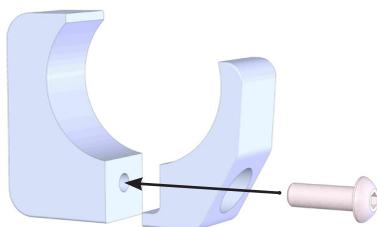
- ・ 理想的には、キーパーは持ち運ぶ荷物の中心付近に取り付けます。です取り付け位置には制約がありますので、ラップスタッカーでは、多少の前後のずれは許容できます。
- ・ 車椅子に乗っているときに、ラップスタッカーを使用して荷物を固定している様子を側面から見ていると想像しましょう。荷物の中心線を下に降ろしてトップチューブフレームにマークをつけてみてください。
- ・ キーパーは、リトラクターユニットからストラップを真っすぐ引き出した中心に揃える必要があります。理想的なキーパーの場所に、リトラクターユニット、クランプ、ブラケット用のスペースがあることを確認してください。



2. ボルトをクランプに取り付けます。仮留めにしてください。

必要部品

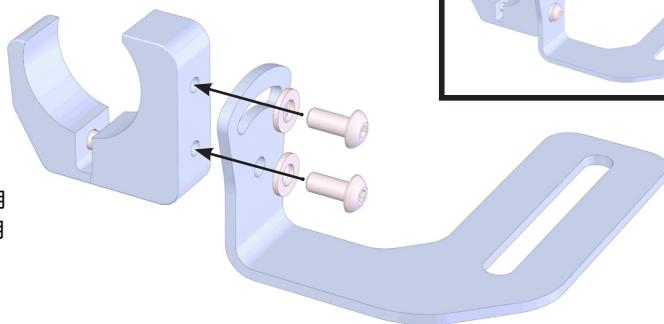
- 2 x クランプA
- 2 x クランプB
- 2 x M5 * 16mm ボルト
- 3.0mm 六角レンチ



3. ブラケットをクランプに取り付けます

必要部品

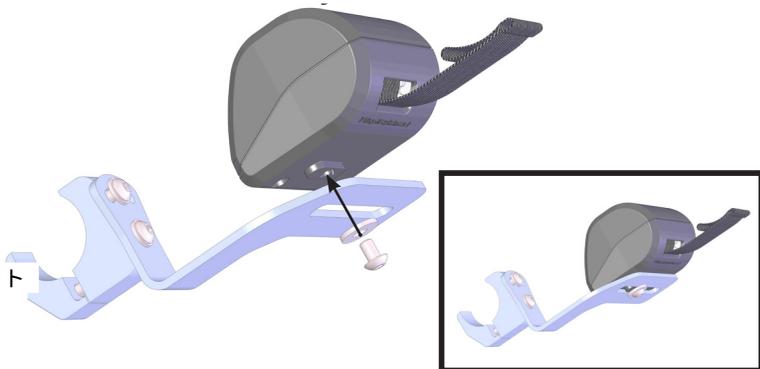
- 1 x 90 ブラケット左側用
- 1 x 90 ブラケット右側用
- 4 x M5 * 10mm ボルト
- 4 x M5 ワッシャー
- 3.0mm 六角レンチ



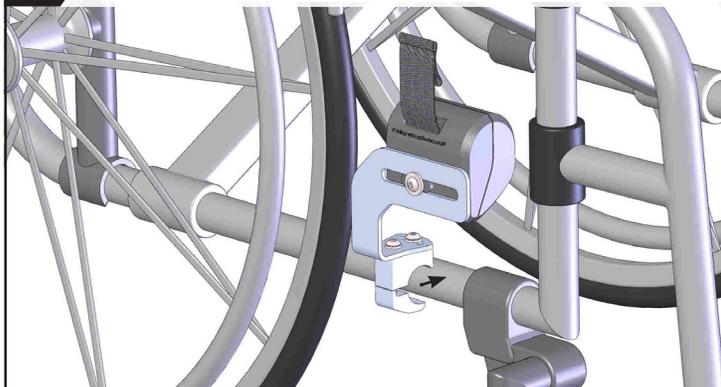
4. ブラケットにリトラクターを取り付けます

必要部品

- 2 x リトラクターユニット
- 2 x M5 * 12mm ボルト
- 2 x M5 ワッシャー
- 3.0mm 六角レンチ



5. クランプをロアチューブフレームに挟み込みユニットを取り付けます

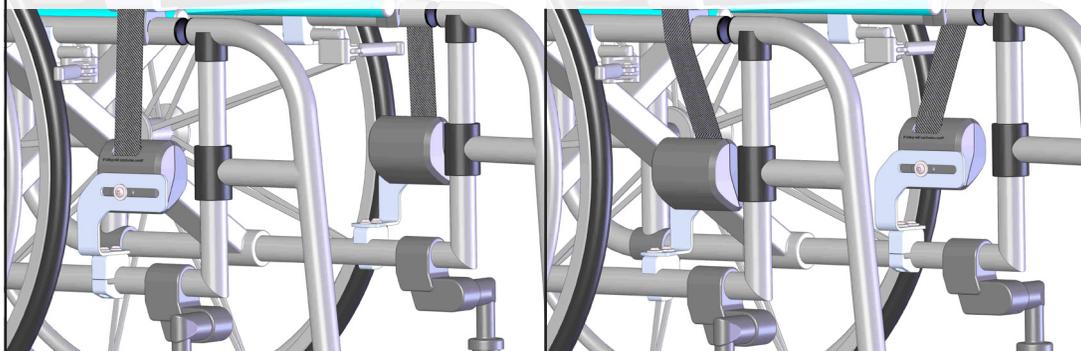


注意！
ラップスタッカーコンポーネントと脚部が接触しないように注意してください。
接触により皮膚の怪我が発生する恐れがあります

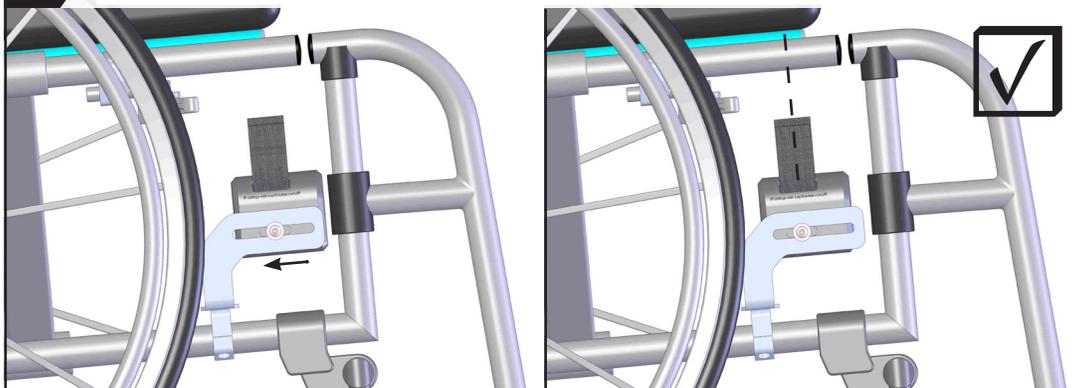
使用部品

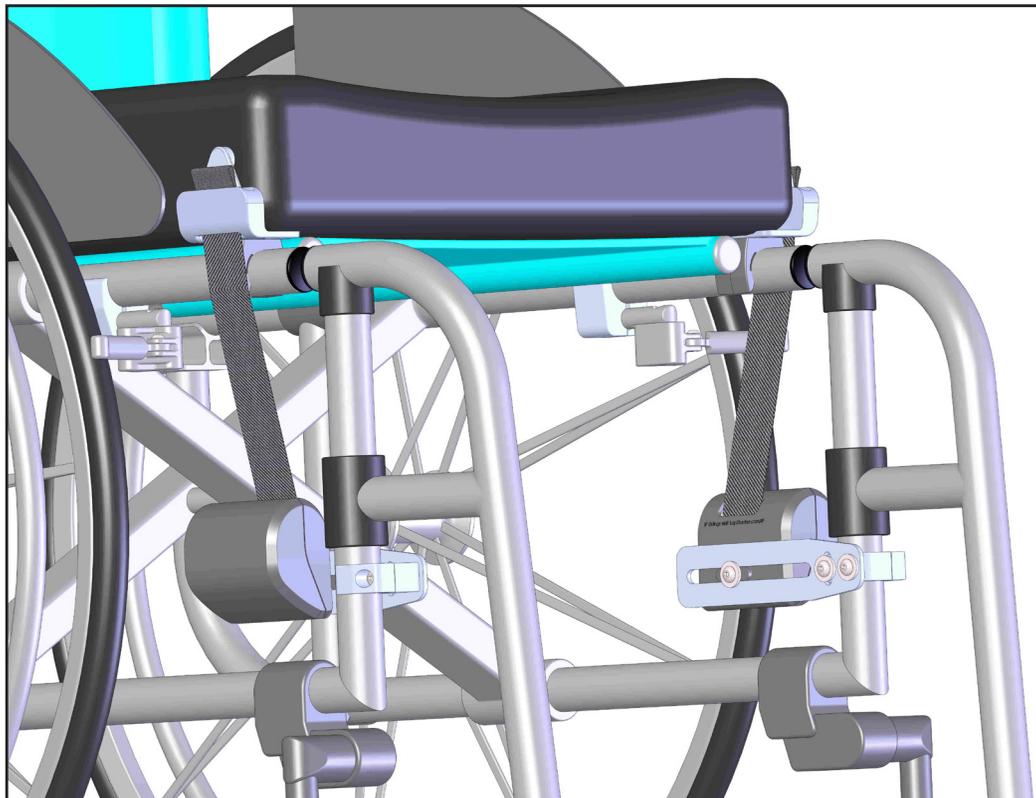
- 車椅子本体
- 3.0mm 六角レンチ
- 2×クランプ、ブラケット
リトラクターアッセンブリ

6. リトラクターの取り付けをブラケットの内側、または外側にするすることで、リトラクターの取り付け位置を調整することができます



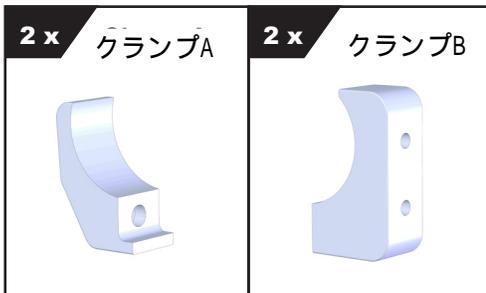
7. リトラクターをスライドして、キーパー取り付け位置調整との調整をしてください。



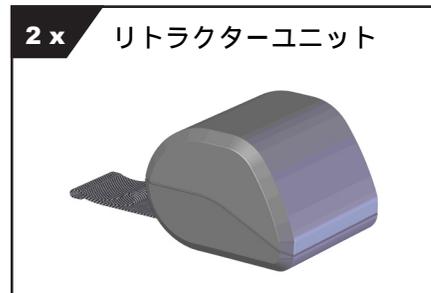


- ・キーパーの取り付けについて 34ページをご覧ください
- ・バックルの取り付けについて 49ページをご覧ください
- ・コンポーネント全体の調整 54ページをご覧ください
- ・トラブルシューティング 55ページをご覧ください

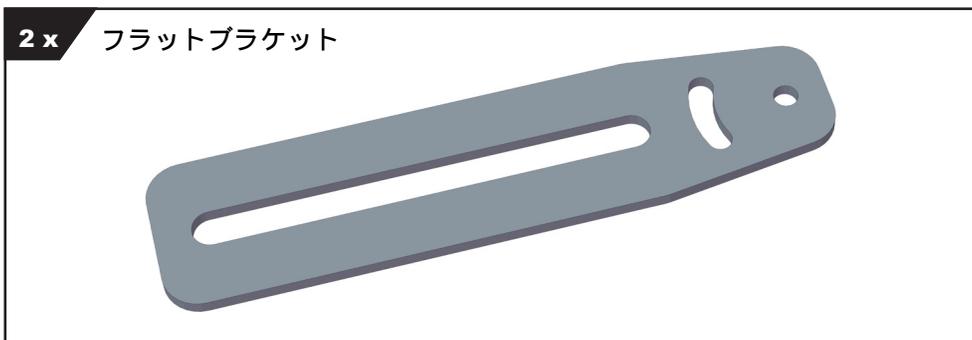
クランプ



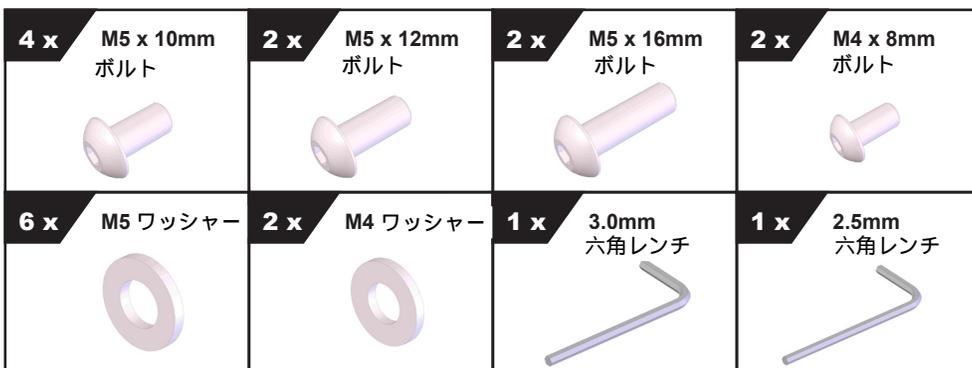
リトラクターユニット



ブラケット



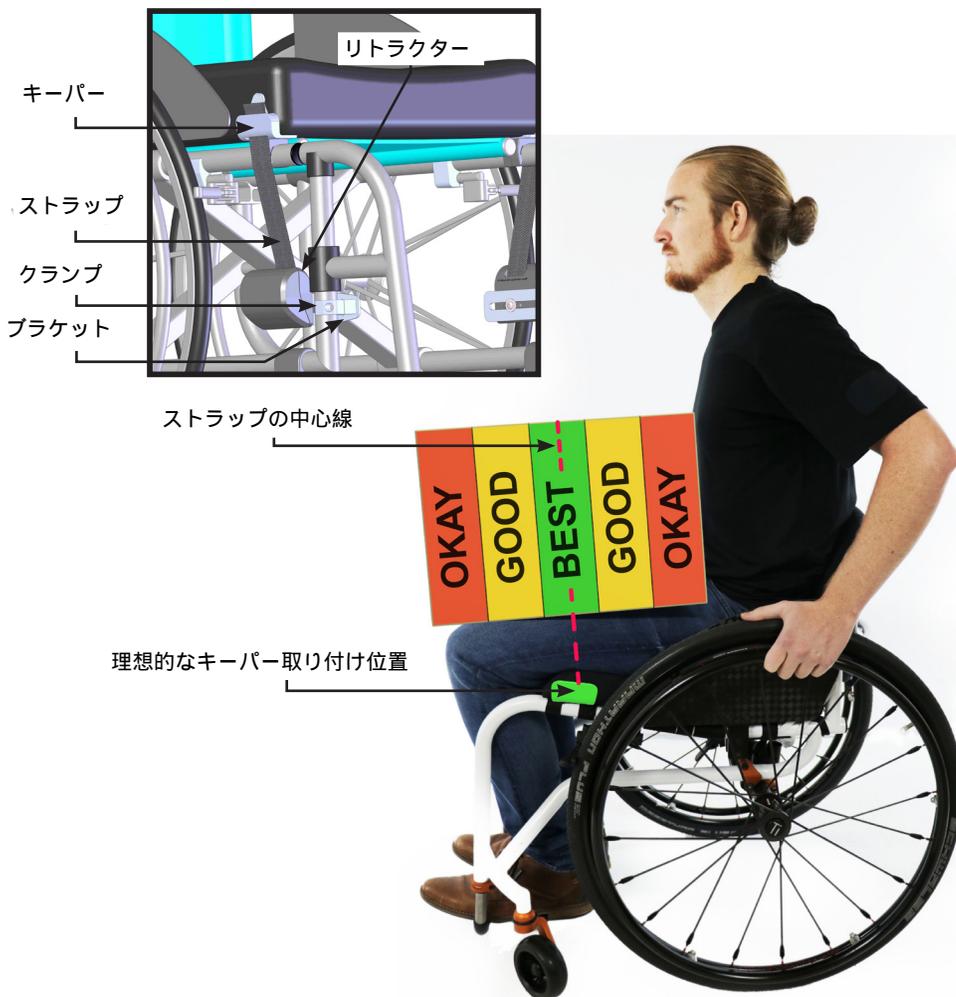
ボルト類



キーパーコンポーネントの取り付けについては、34ページをご覧ください

1. キーパー取り付け位置の決定

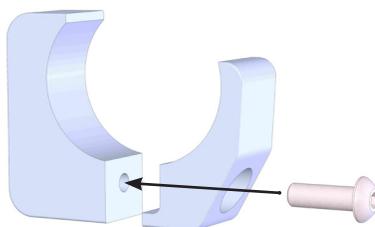
- ・ 理想的には、キーパーは持ち運ぶ荷物の中心付近に取り付けます。ですが、取り付け位置には制約があるので、ラップスタッカーの使用においては、多少の前後のずれは許容されます。
- ・ 車椅子に乗っているときに、ラップスタッカーを使用して荷物を固定している様子を側面から見ていただくと想像しましょう。荷物の中心線を下に降ろしてトップチューブフレームにマークをつけてみてください。
- ・ キーパーは、リトラクターユニットからストラップを真っすぐ引き出した中心に揃える必要があります。理想的なキーパーの場所に、リトラクターユニット、クランプ、ブラケット用のスペースがあることを確認してください。



2. ボルトでクランプを組み立て仮組します

構成部品

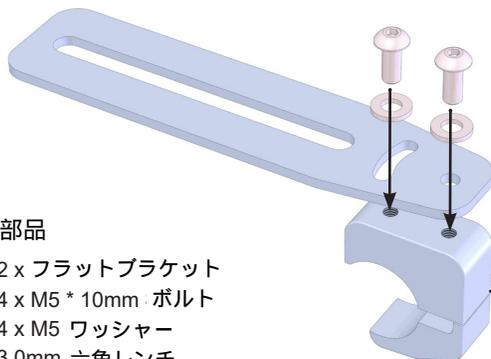
- 2 x クランプA
- 2 x クランプB
- 2 x M5 * 16mm ボルト
- 3.0mm 六角レンチ



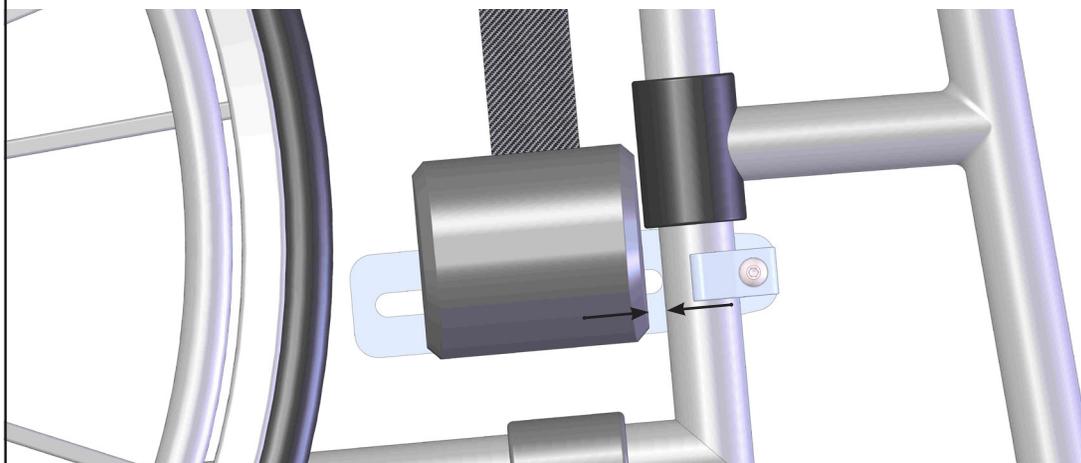
3a. ブラケットをクランプにボルトで取り付けます

構成部品

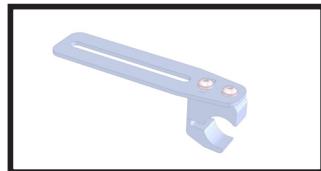
- 2 x フラットブラケット
- 4 x M5 * 10mm ボルト
- 4 x M5 ワッシャー
- 3.0mm 六角レンチ



クランプを図の向きで取り付けると、リトラクターをフロントチューブフレームに近づけて取り付ける事ができます

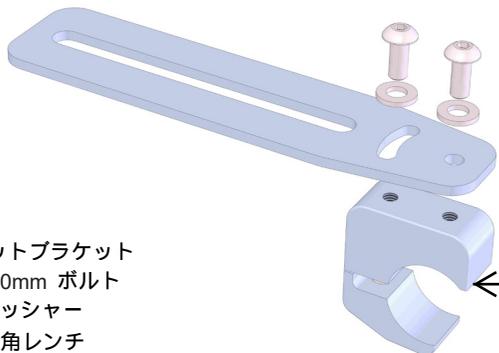


3b. ブラケットをボルトでクランプに取り付けます

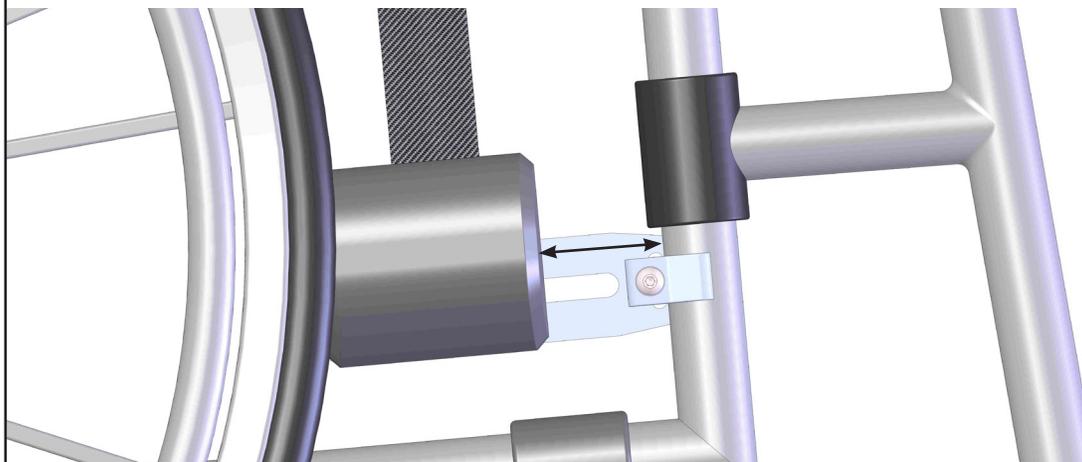


構成部品

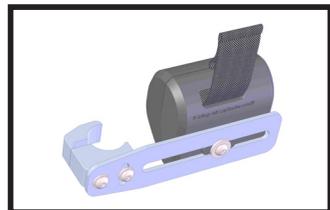
- 2 x フラットブラケット
- 4 x M5 * 10mm ボルト
- 4 x M5 ワッシャー
- 3.0mm 六角レンチ



クランプを図の向きで取り付けると、リトラクターをフロントチューブフレームから離して取り付ける事ができます

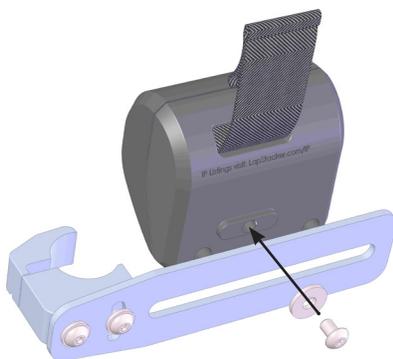


4. リトラクターをボルトでブラケットに仮組します



構成部品

- 2 x リトラクターユニット
- 2 x M5 * 12mm ボルト
- 2 x M5 ワッシャー
- 3.0mm 六角レンチ



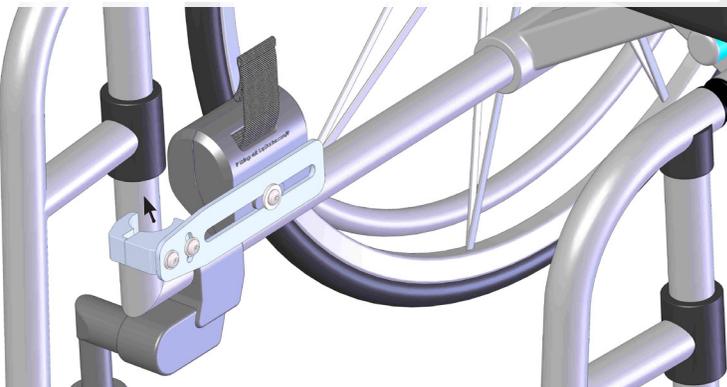
5. クランプをフロントチューブフレームに挟み込み、ユニットを取り付けてください。

注意！

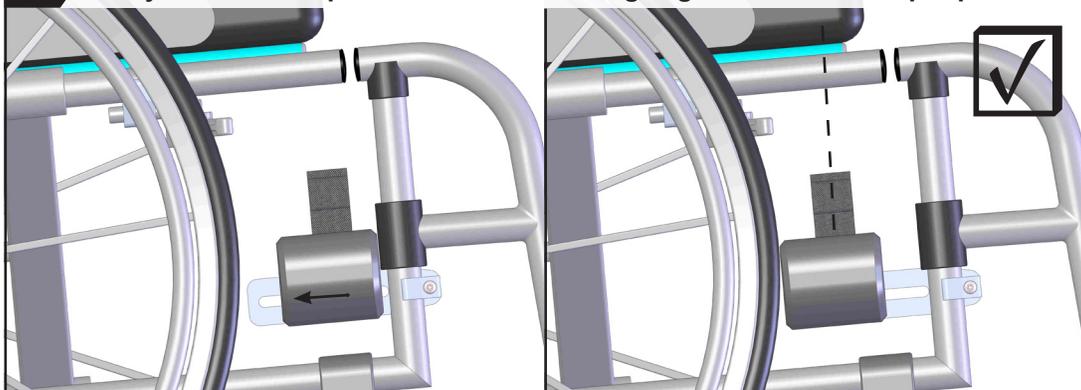
ラップスタッカーコンポーネントと脚部が接触しないように注意してください。
接触により皮膚の怪我が発生する恐れがあります

構成部品

- 車椅子本体
- 3.0mm 六角レンチ
- 2x クランプ、ブラケット
リトラクターユニット



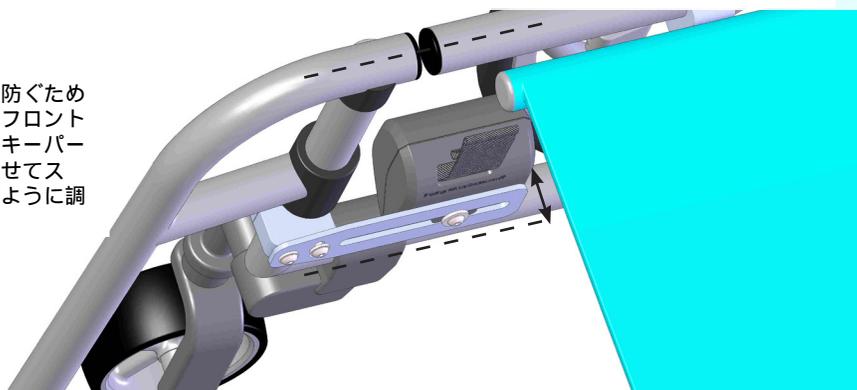
6. リトラクターの位置をキーパーとの取り付け位置との位置関係を見て調整してください。

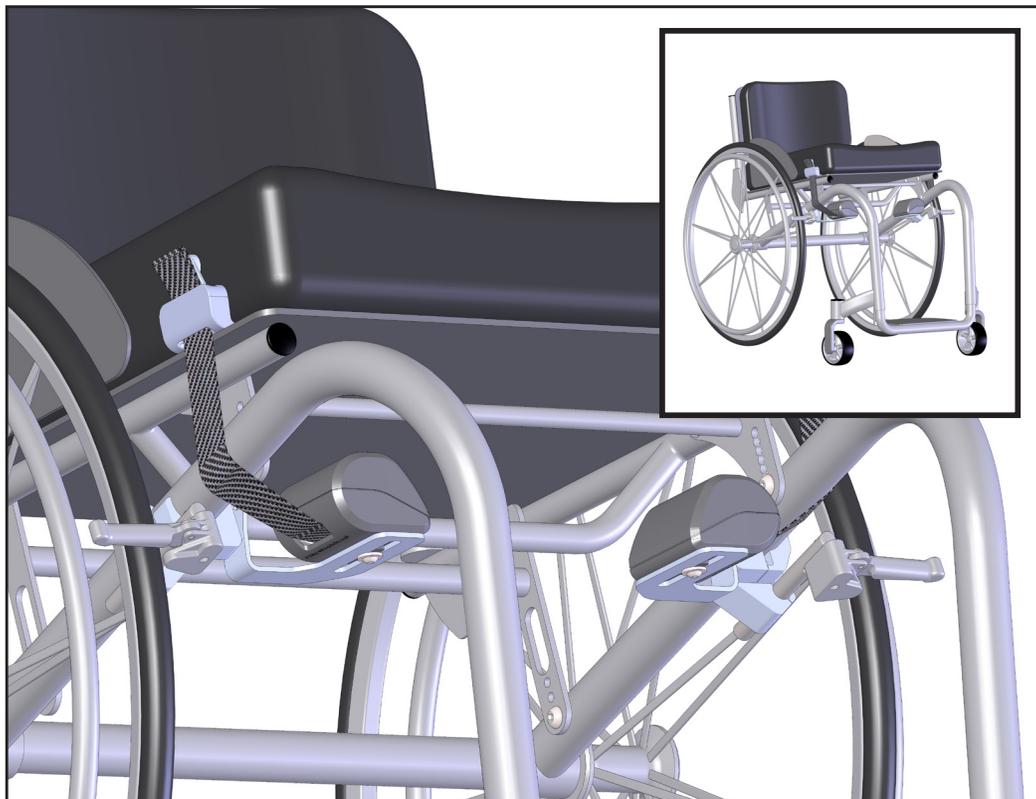


7. トップチューブフレームと平行になるようにブラケットの角度を調整してください。

重要

ストラップの摩耗を防ぐために、リトラクターをフロントチューブフレームとキーパー取り付け角度に合わせてスムーズに巻き取れるように調整してください。





- ・キーパーの取り付けについて 34ページをご覧ください
- ・バックルの取り付けについて 49ページをご覧ください
- ・コンポーネント全体の調整 54ページをご覧ください
- ・トラブルシューティング 55ページをご覧ください

クランプ

2 x

クランプA



2 x

クランプB



リトラクターユニット

2 x

リトラクターユニット

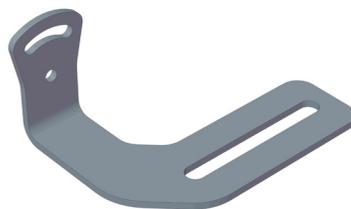


Brackets

1 x

90° ブラケット
右側用

1 x

90° ブラケット
左側用

Fastener Set

4 x

M5 x 10mm
ボルト

2 x

M5 x 12mm
ボルト

2 x

M5 x 16mm
ボルト

2 x

M4 x 8mm
ボルト

6 x

M5 ワッシャー



2 x

M4 ワッシャー



1 x

3.0mm
六角レンチ

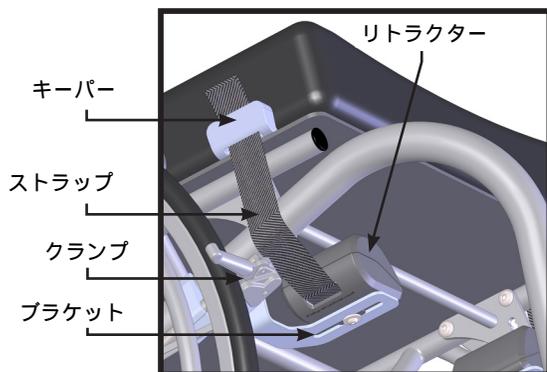
1 x

2.5mm
六角レンチ

キーパーコンポーネントの取り付けについては、34ページをご覧ください

1. キーパー取り付け位置の決定

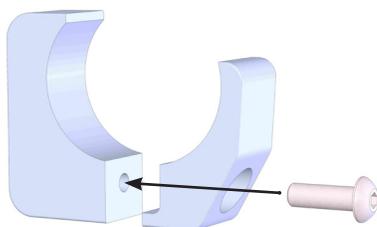
- ・理想的には、キーパーは持ち運ぶ荷物の中心付近に取り付けます。ですが、ラップスタッカーの使用においては、多少の前後のずれは許容出来ます。
- ・車椅子に乗っているときに、ラップスタッカーを使用して荷物を固定している様子を側面から見てみると想像しましょう。荷物の中心線を下に降ろしてトップチューブフレームにマークをつけてみてください。
- ・キーパーは、リトラクターユニットからストラップを真っすぐ引き出した中心に揃える必要があります。理想的なキーパーの場所に、リトラクターユニット、クランプ、ブラケット用のスペースがあることを確認してください。



2. クランプを仮組します

構成部品

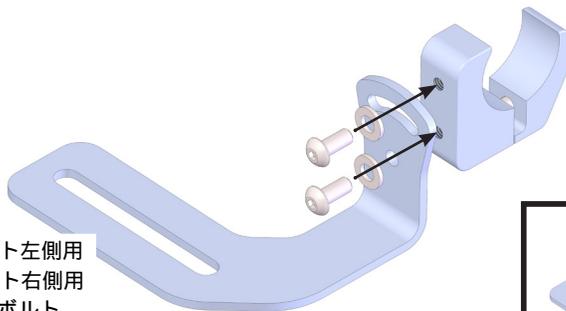
- 2 x クランプA
- 2 x クランプB
- 2 x M5 * 16mm ボルト
- 3.0mm 六角レンチ



3. ブラケットを仮組します

構成部品

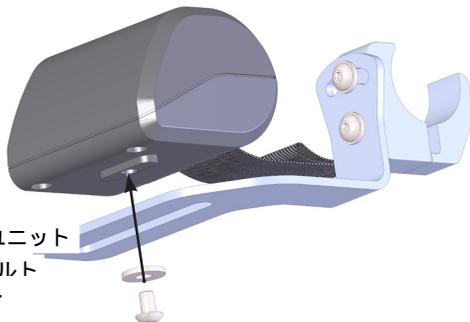
- 1 x 90 ブラケット左側用
- 1 x 90 ブラケット右側用
- 4 x M5 * 10mm ボルト
- 4 x M5 ワッシャー
- 3.0mm 六角レンチ



4. リトラクターを仮組みします

構成部品

- 2 x リトラクターユニット
- 2 x M5 * 12mm ボルト
- 2 x M5 ワッシャー
- 3.0mm 六角レンチ



5. クランプをトップチューブフレームに挟み込みユニットを取り付けます

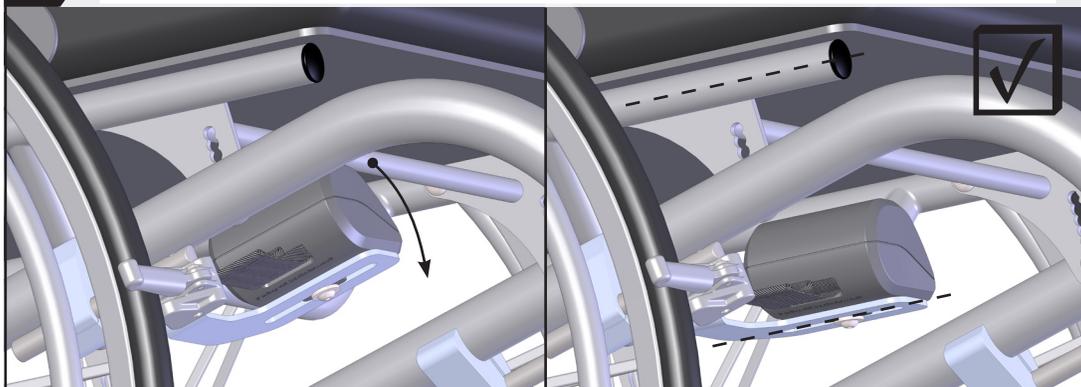


注意！
ラップスタッカーコンポーネントと脚部が接触しないように注意してください。
接触により皮膚の怪我が発生する恐れがあります

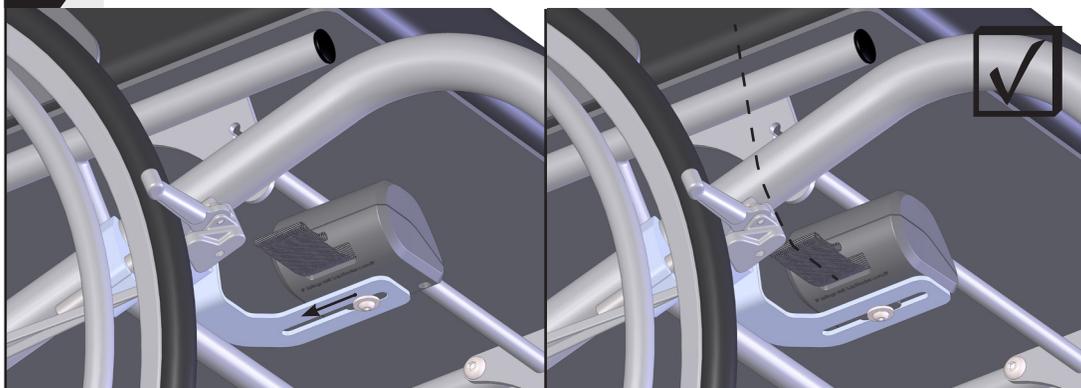
構成部品

- 3.0mm 六角レンチ
- 2 x クランプ、ブラケットリトラクターユニット

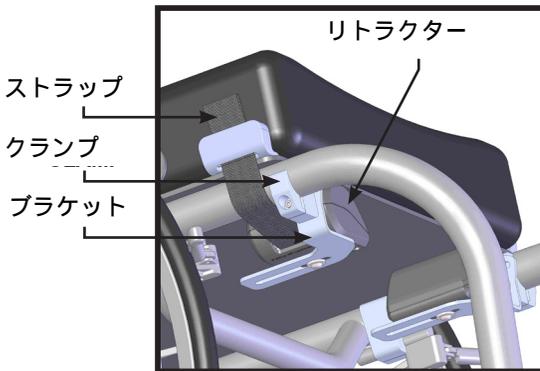
6. 90° ブラケットを調整して、シートフレームと平行になるように固定します。



7. リトラクターを動かして、理想的なキーパー取り付け位置の一直線上に固定します。



- ・理想的には、キーパーは持ち運ぶ荷物の中心付近に取り付けます。ですが、取り付け位置には制約があるので、ラップスタッカーの使用においては、多少の前後のずれは許容出来ます。
- ・車椅子に乗っているときに、ラップスタッカーを使用して荷物を固定している様子を側面から見て想像しましょう。荷物の中心線を下に降ろしてトップチューブフレームにマークをつけてみてください。
- ・キーパーは、リトラクターユニットからストラップを真っすぐ引き出した中心に揃える必要があります。理想的なキーパーの場所に、リトラクターユニット、クランプ、ブラケット用のスペースがあることを確認してください。



ストラップの中心線

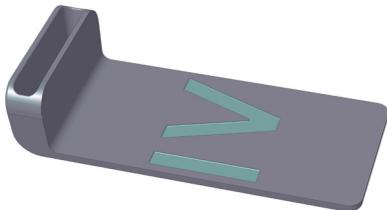
理想的なキーパー取り付け位置



構成部品

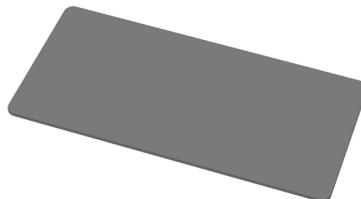
キーパー

2 x ロングキーパー

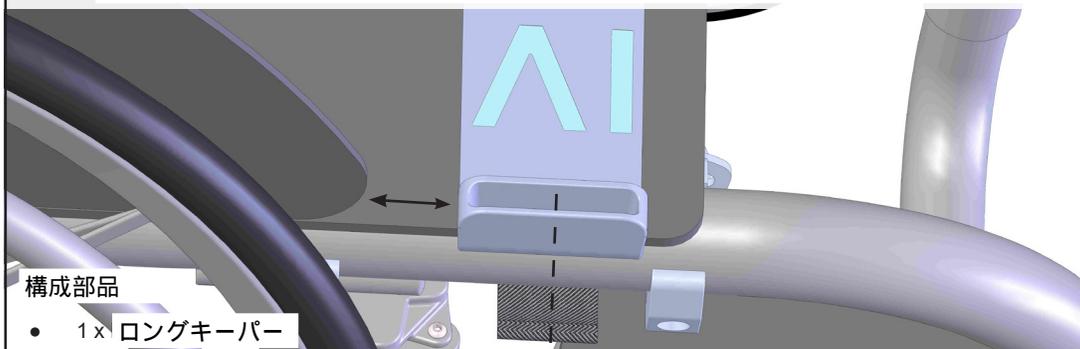


ベルクロ

2 x 両面テープ付きベルクロテープ



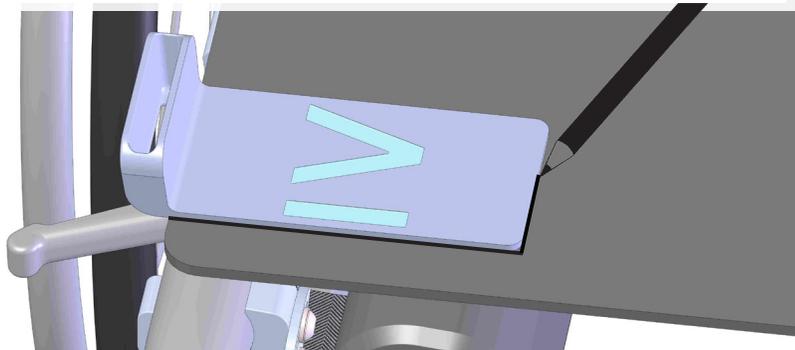
1. ロングキーパーを仮置きします。リトラクターと位置合わせをして、ホイールガードなどの障害物が無い事を確認してください。。



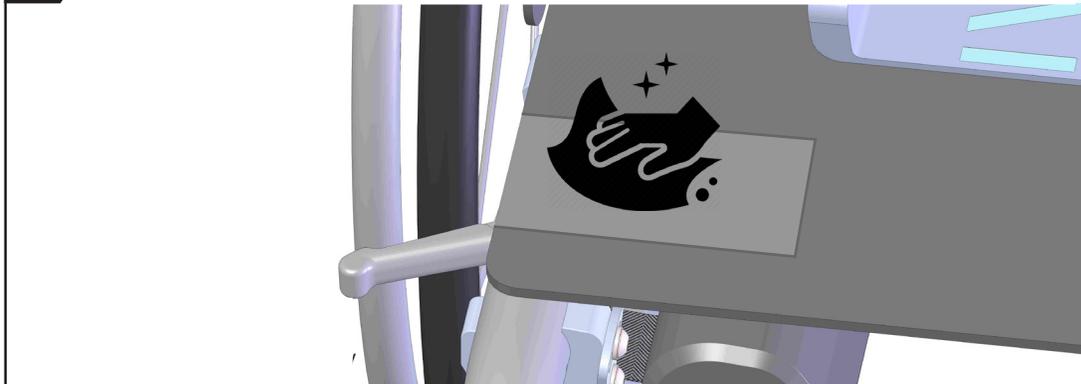
構成部品

- 1 x ロングキーパー

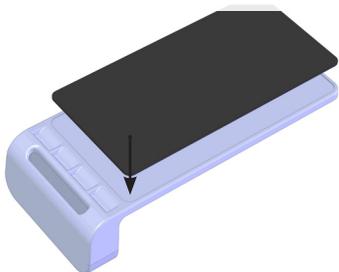
2. 座面に鉛筆などでロングキーパーの設置位置をマーキングします



3. 設置予定位置の汚れや油分をよく拭いてください

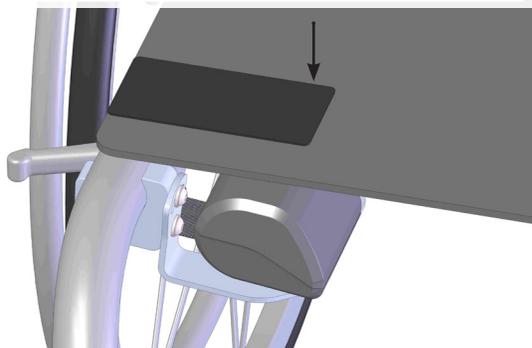


4. 座面とロングキーパーの裏面にベルクロテープを貼り付けます。



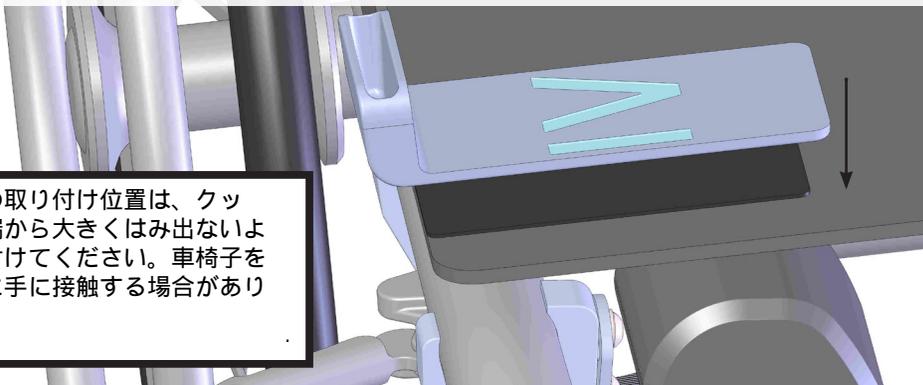
構成部品

- 2x ベルクロテープ
- 2x ロングキーパー



5. ロングキーパーを座面に取り付けます

キーパーの取り付け位置は、クッションの端から大きくはみ出ないように取り付けてください。車椅子をこぐときに手に接触する場合があります。

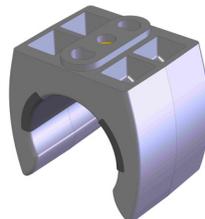


構成部品

キーパー

2 x ショートキーパー

スナップフィット

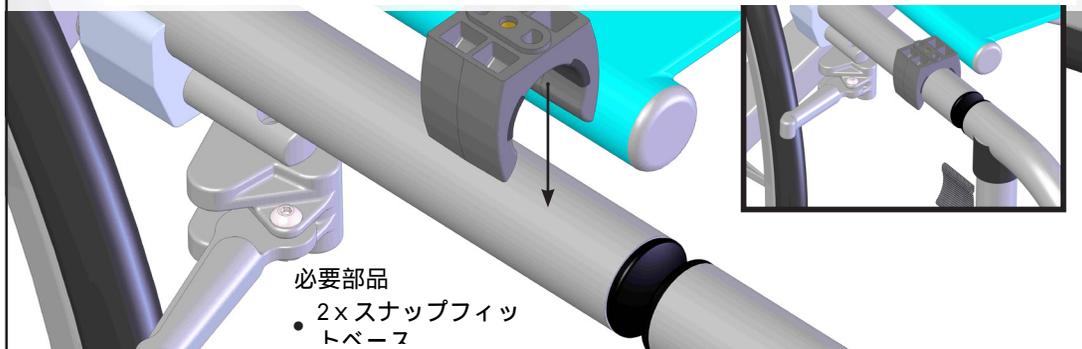
2 x スナップフィットベース

色付きの部品は、メインのボルトセットから使用します

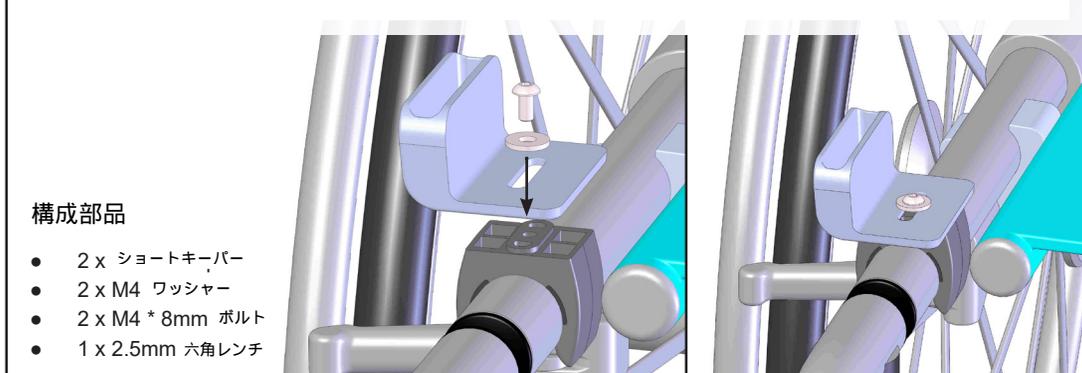
ボルトセット

4 x M5 x 10mm
ボルト**2 x** M5 x 12mm
ボルト**2 x** M5 x 16mm
ボルト**2 x** M4 x 8mm
ボルト**6 x** M5 ワッシャー**2 x** M4 ワッシャー**1 x** 3.0mm
六角レンチ**1 x** 2.5mm
六角レンチ

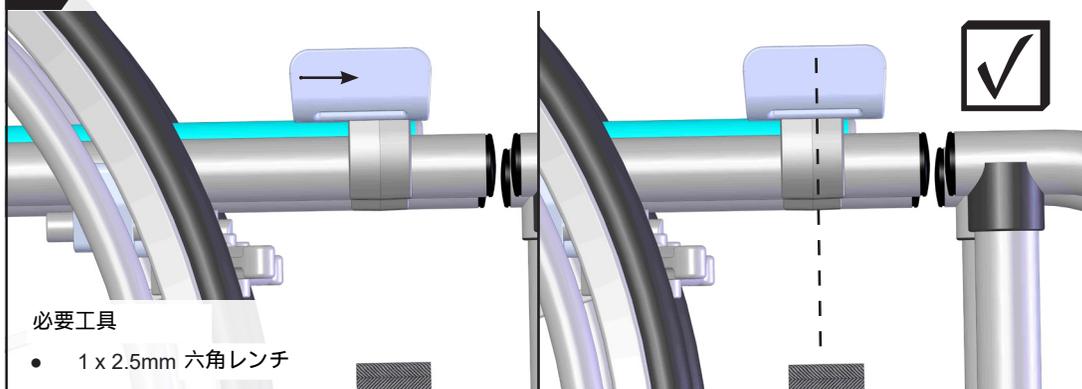
- 1.** スナップフィットはフレームに押し付けるとパチッとハマります。スライドさせて位置調整してください。



- 2.** スナップフィットベースにM4ボルトを使ってショートキーパーを取り付けます。



- 3.** ショートキーパーの位置を調整して、ネジをしっかりと締めてください



構成部品

キーパー

2 x ショートキーパー



ユニバーサルマウント

2 x ユニバーサルマウントベース



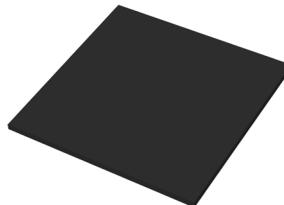
ケーブルタイ

4 x ケーブルタイ



ラバーパッド

2 x ラバーパッド



色付きの部品は、メインのボルトセットから使用します

ボルトセット

4 x M5 x 10mm
ボルト2 x M5 x 12mm
ボルト2 x M5 x 16mm
ボルト2 x M4 x 8mm
ボルト

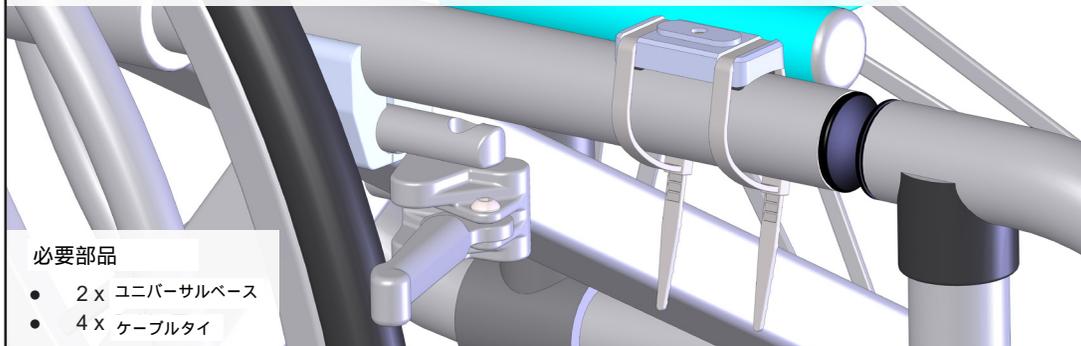
6 x M5 ワッシャー



2 x M4 ワッシャー

1 x 3.0mm
六角レンチ1 x 2.5mm
六角レンチ

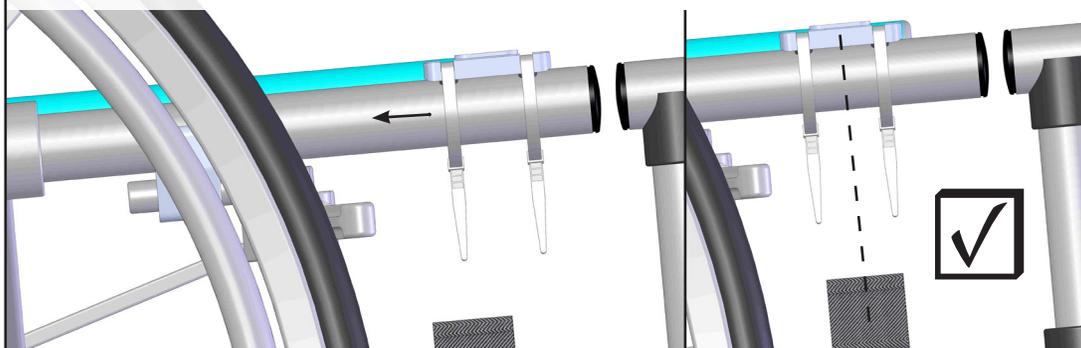
- 1.** 2本のケーブルタイでユニバーサルマウントベースをフレームに仮止めします。
ケーブルタイは締め過ぎないでください。



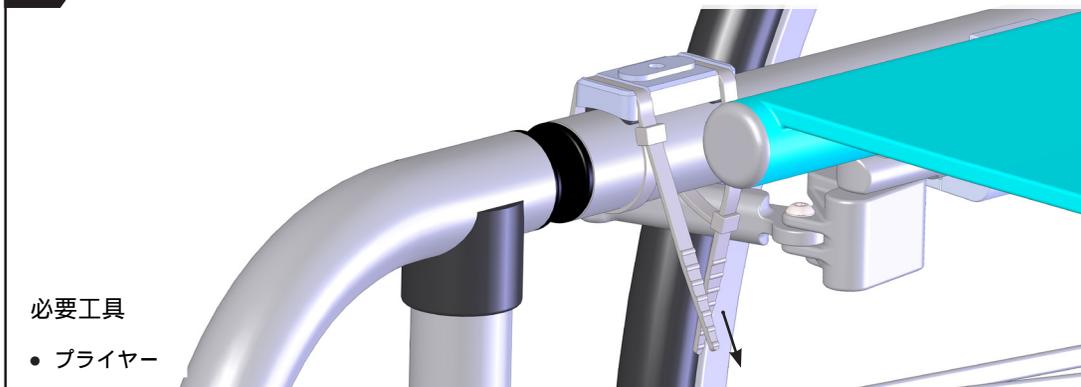
必要部品

- 2 x ユニバーサルベース
- 4 x ケーブルタイ

- 2.** ユニバーサルマウントベースをリトラクターの位置に合わせて調整します。



- 3.** ケーブルタイをしっかり締めて固定します。プライヤーを使用するとしっかり締まります。



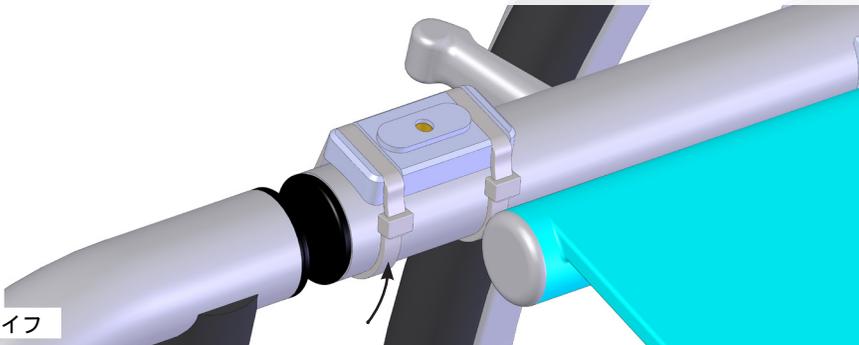
必要工具

- プライヤー

- 4.** ケーブルタイの余分な部分を切り取ります。ケーブルタイは鋭利になるので切断断面が手や脚に触れないように注意してください

必要工具

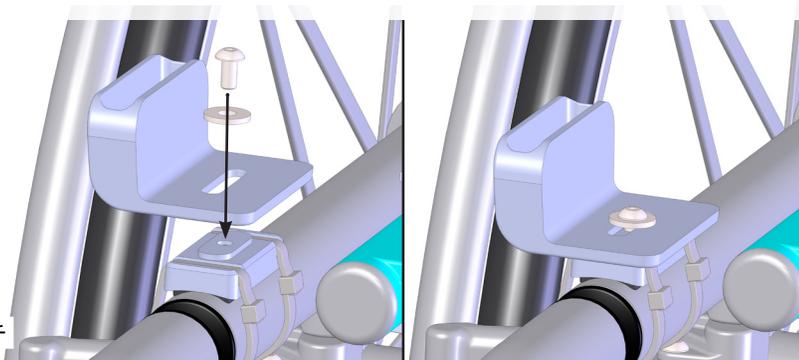
- 1: プライヤー
- 1x カッターナイフ



- 5.** M4のボルトとワッシャーを使用して、ユニバーサルmountベースにショートキーパーを取り付けます

構成部品

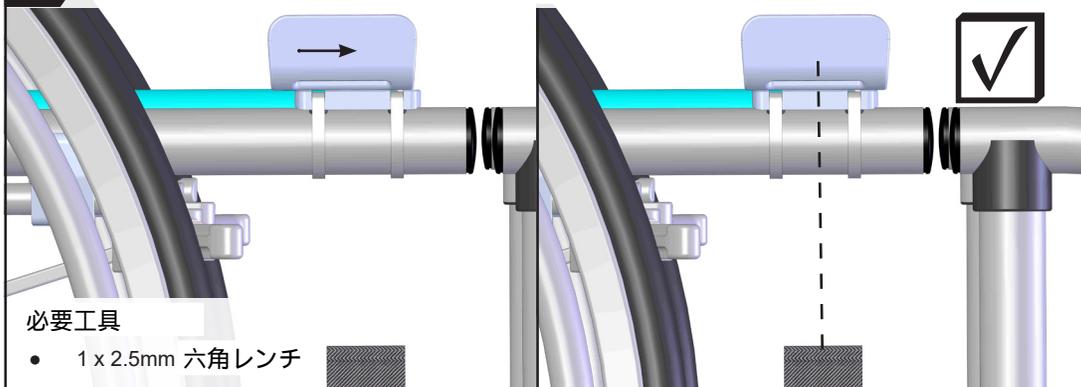
- 2x ショートキーパー
- 2x M4 ワッシャー
- 2x M4 * 8mm ボルト
- 1x 2.5mm 六角レンチ



- 6.** リトラクターユニットとショートキーパーの位置調整をして、ボルトを締めてください

必要工具

- 1x 2.5mm 六角レンチ



構成部品

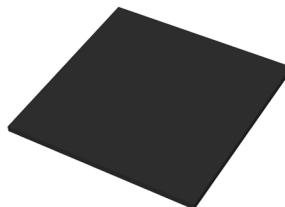
キーパー

2 x ショートキーパー

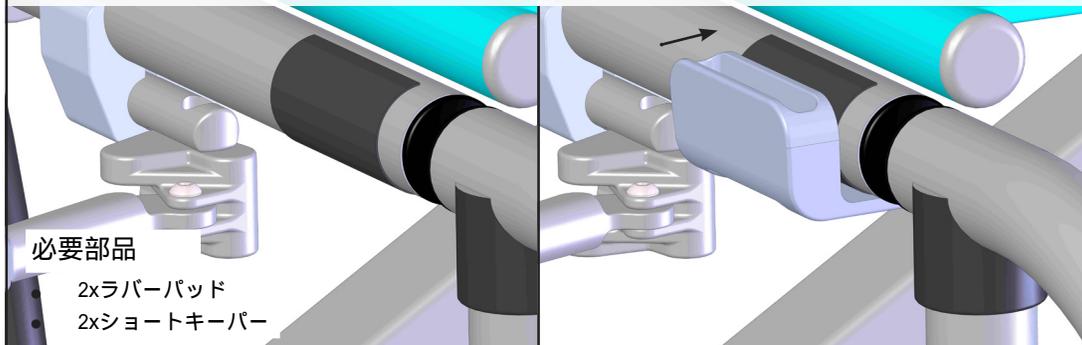
ケーブルタイ

4 x ケーブルタイ

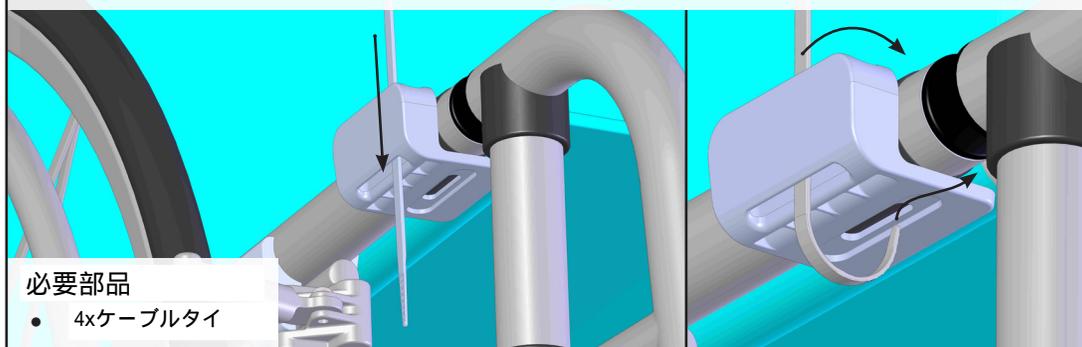
ラバーパッド

2 x ラバーパッド

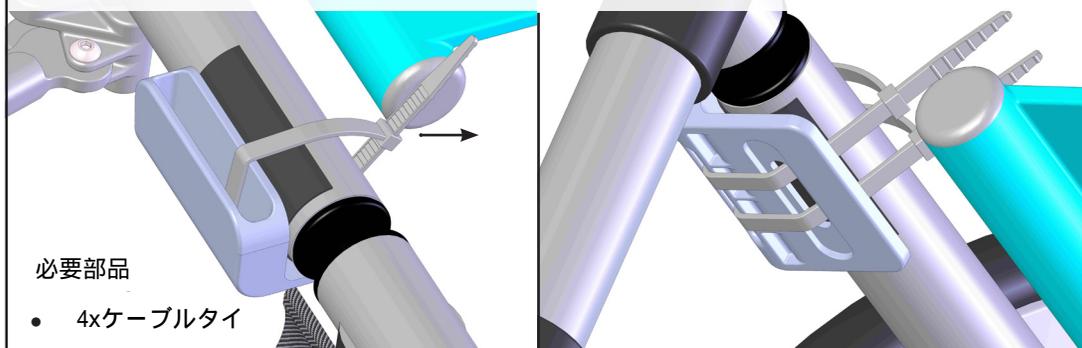
- 1.** ショートキーパー取り付け予定位置にラバーパッドを巻き付けます。ショートキーパーが接触する部分にラバーパッドを取り付けてください。



- 2.** ケーブルタイを、図の様にショートキーパーの穴に通します。

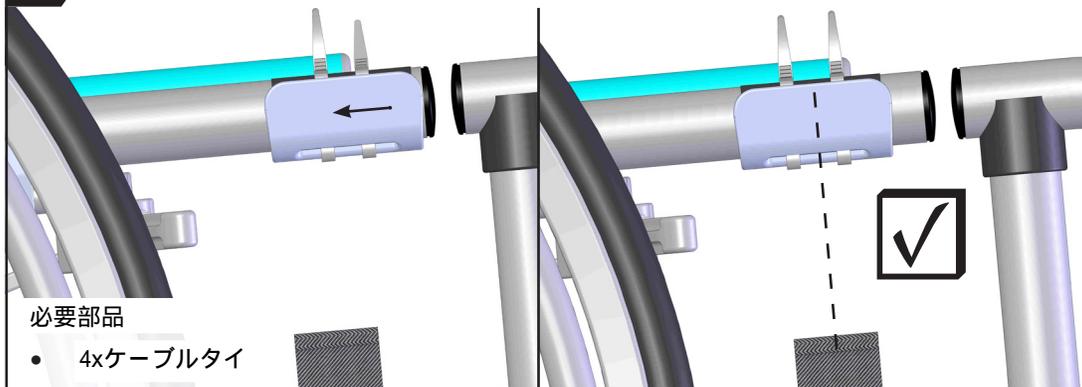


- 3.** ケーブルタイをフレームにまわして、ショートキーパーを取り付けます。位置が決まるまではきつく締めないでください。



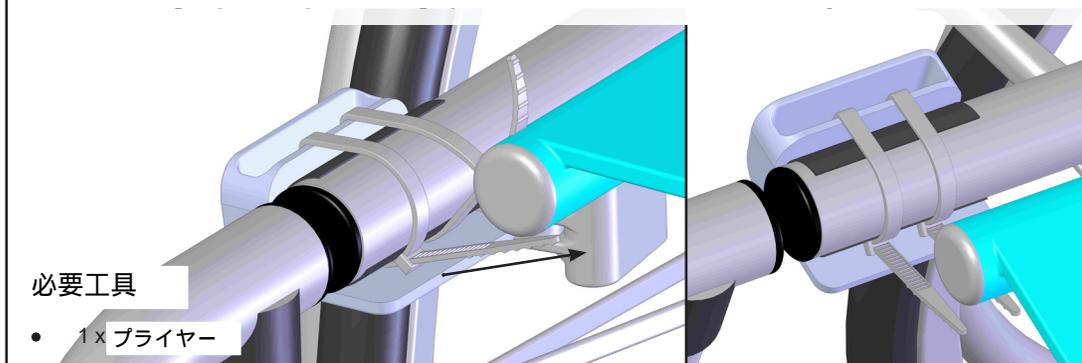
4.

ショートキーパーとリトラクターの位置を合わせてください。



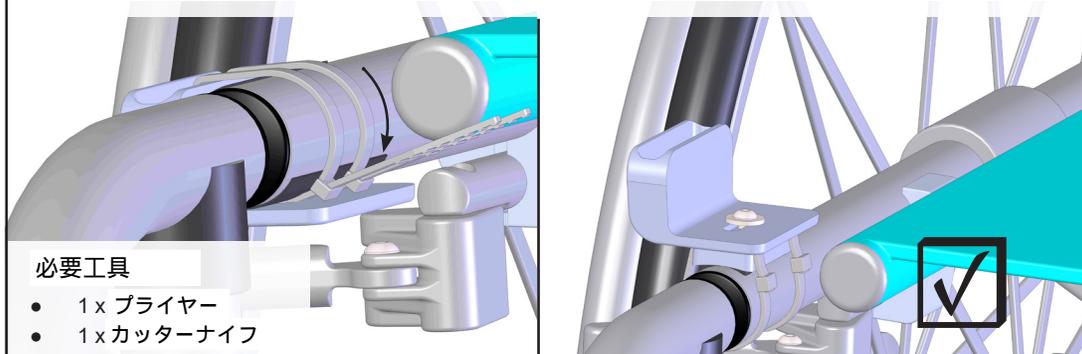
5.

取り付け位置が決まったら、ケーブルタイをプライヤーを使ってきつく締めます。



6.

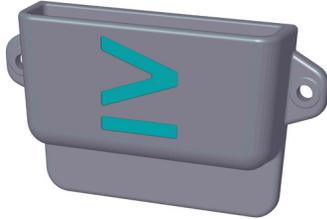
ケーブルタイの切断面は鋭利になるので、手や脚部に触れないように調整してください。切断面を露出させないでください。



構成部品

キーパー

2 x サイドガードキーパー



ループエクステンション

2 x ループエクステンション



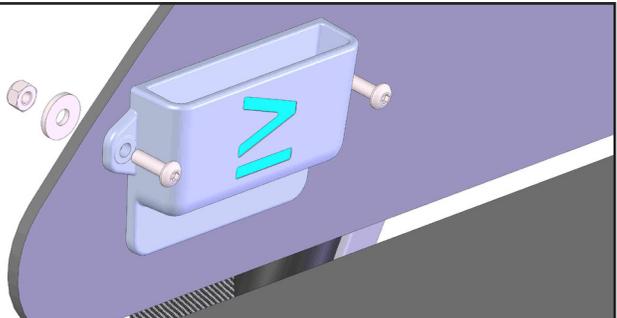
取り付け前に

・サイドガードに両面テープでサイドガードキーパーを固定できない場合
 サイドガードキーパーを両面テープで固定できない場合、サイドガードキーパーには2つのボルト用取付穴が開いています。この穴を使用してサイドガードにボルトで固定します。

この取り付け方法は、車椅子の保証が無効になる場合がありますのでご注意ください。 サイドガードに穴をあける前に車椅子メーカーにご相談ください。 販売店またはメーカーは、サイドガードに加工を加えたことによる損害に対して補償は行いません。 取り付け用ボルトやナットは、ご自身でご用意ください。

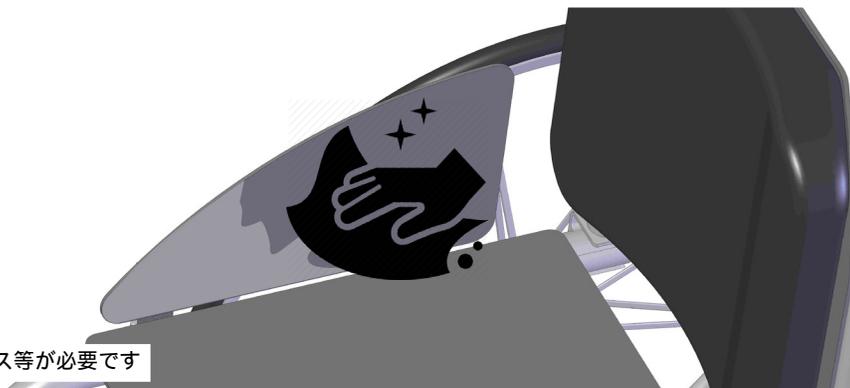
車椅子のサイドガードに、ボルトでサイドガードキーパーを取り付ける場合

サイドガードに穴をあける必要があるので、車椅子のメーカーに保証内容の確認をお願い致します。



1. サイドガードの汚れや油分をきれいに拭き取ってください

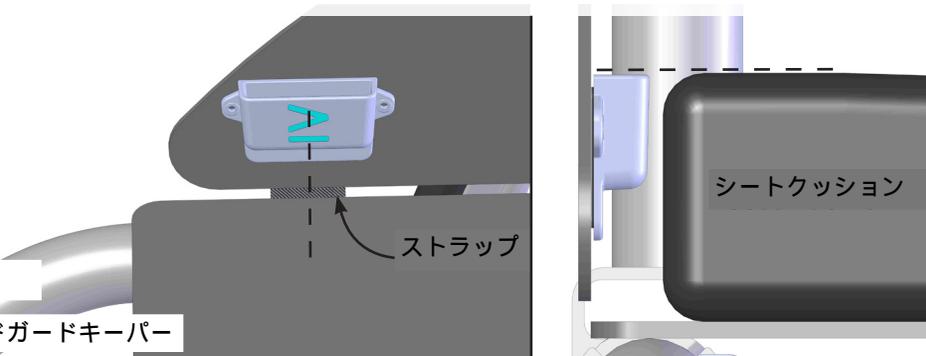
- 拭き取り用のウエス等が必要です



2. サイドガードキーパーを、リトラクターユニットの真上に位置を合わせてください。取り付け高さはシートクッションの上端に合わせてください。

必要部品

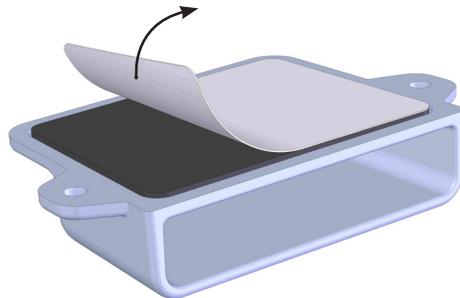
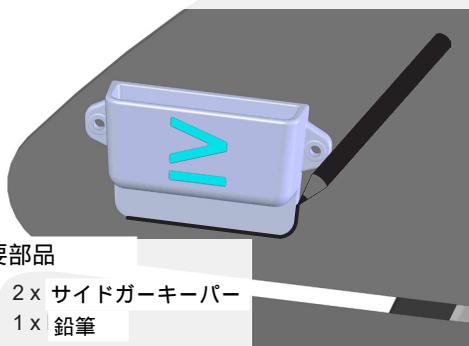
- 2x サイドガードキーパー



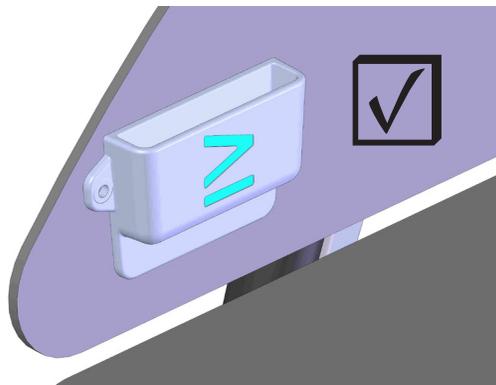
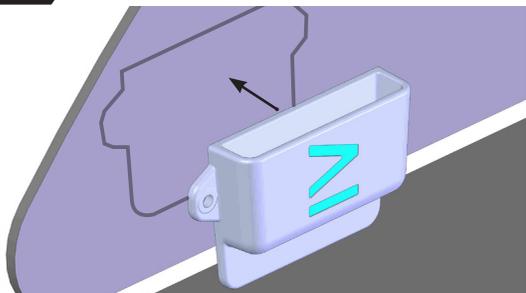
3. 取り付け予定位置にマーキングをして、サイドガードキーパーの裏側の両面テープフィルムをはがします

必要部品

- 2x サイドガードキーパー
- 1x 鉛筆



4. サイドガーキーパーをサイドガードの取り付け予定位置にしっかりと貼り付けてください



Items Required:

- 2 x Side Guard Keepers

5. 49ページをご覧ください、バックルA及びBを取り付けてください。

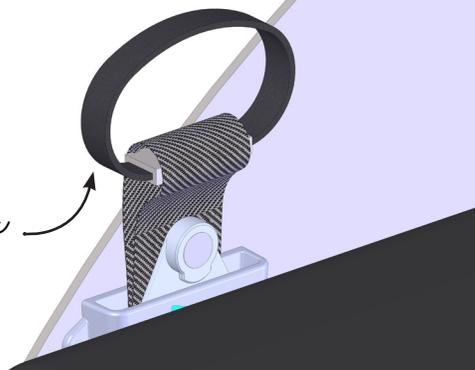


ループエクステンションの取り付け

ループエクステンションの必要な場合

- 車椅子のシートに座った時に、ストラップのループがサイドガードと太ももに隠れてしまう場合
- ストラップのループを掴むことが難しい場合

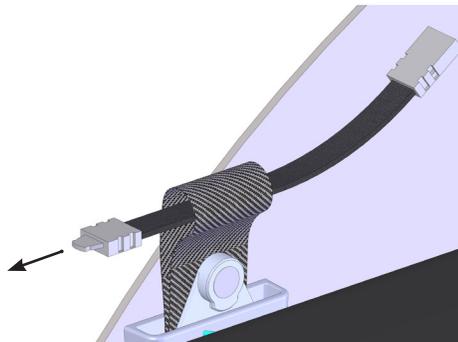
ループエクステンション



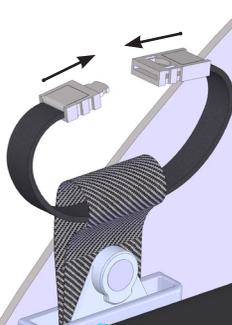
必要部品

- 2 x ループエクステンション

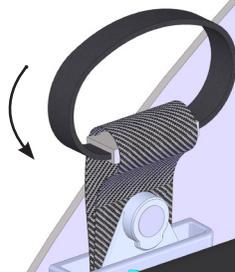
6. ループエクステンションをストラップのループへ通します



7. ループエクステンションのバックルを接続します



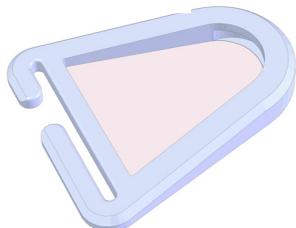
8. ループエクステンションを回転させてバックルをストラップのループに入れます



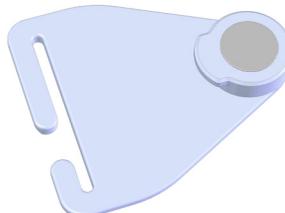
構成部品

バックル

1 x バックルA



1 x バックルB



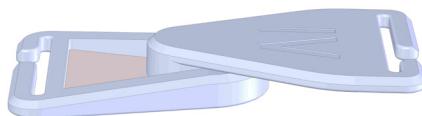
取り付けの前に バックルは、利き手側にバックルBを配置することをお勧めいたします。
利き手側のストラップにバックルBを取り付けてください。

車椅子の利き手側

バックルA



バックルB



| ストラップのバックル取り付け用ループについて

ストラップには、先端にループが3つあります。ストラップのループについてお読みください。

1. ラージループ

ラージループはバックル取り付け用のループではありません。このループはストラップを引っ張る際に指を入れるためのループです。手の機能に傷害がある方にも使いやすくなっています。

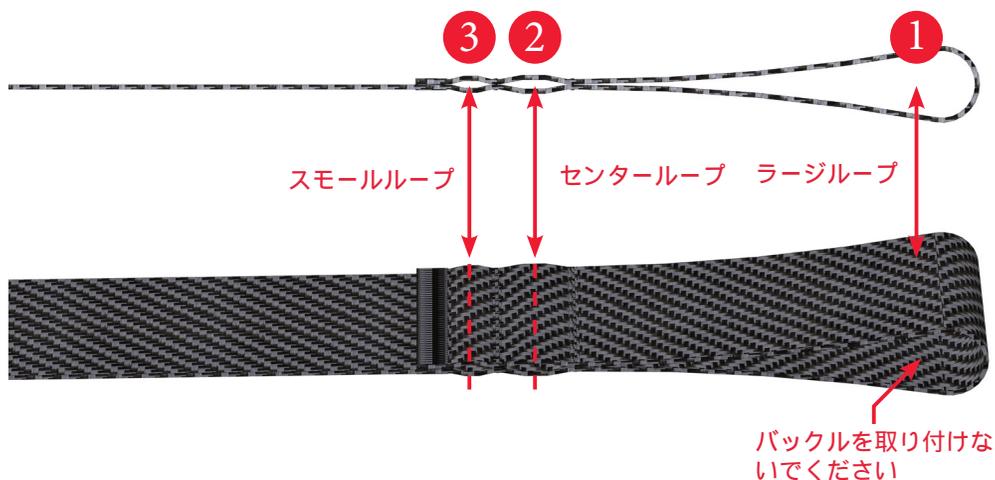
警告：この大きいラージループにバックルを取り付けることはできません。バックルが外れやすく故障や怪我の原因となることがあります。

2. センターループ

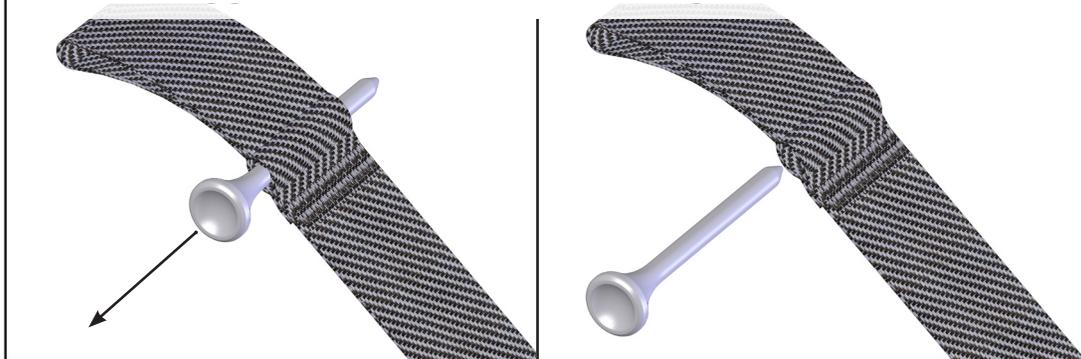
センターループは標準のバックル取り付け用ループです。取り付け易く、バックルがスムーズに回転する取り付け方法となります。

3. スモールループ

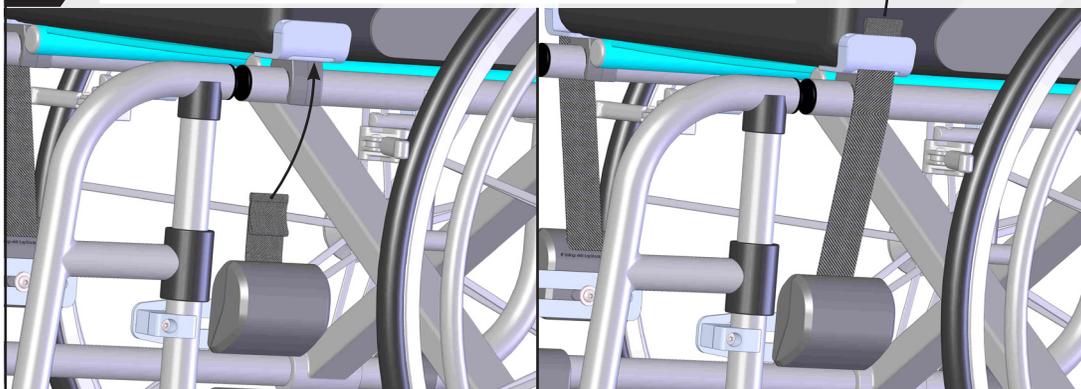
スモールループはバックルをしっかり保持するためのループです。バックルをしっかり固く取り付けたい場合や、ループ部分を出来るだけ長く使いたい場合に使用してください。



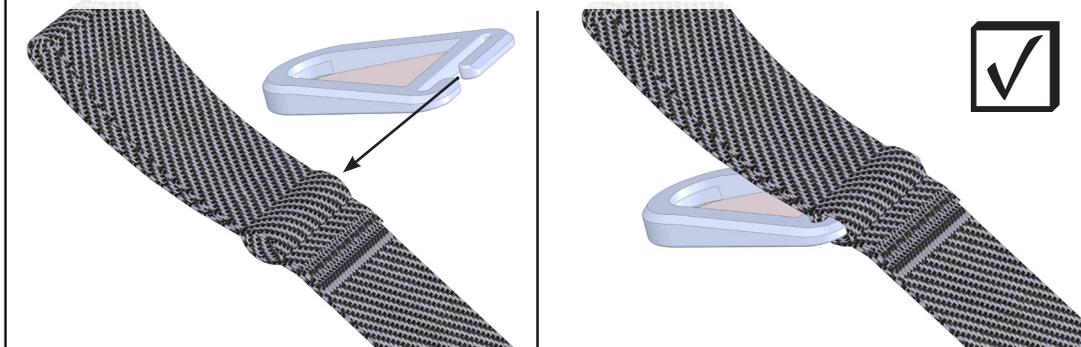
- 1.** バックルA：ストラップのセンターループに付けてあるゴルフティーを取り外してください。ストラップを離すとリトラクターに巻きこんでしまうのでご注意ください。



- 2.** キーパーに通します。



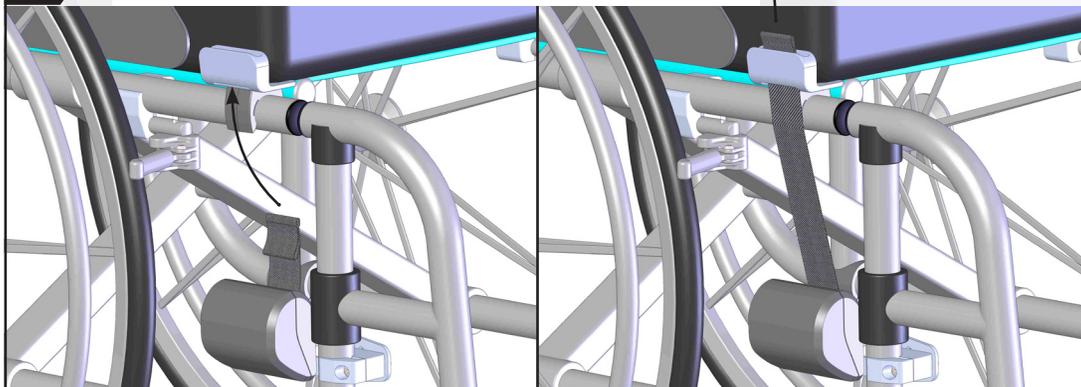
- 3.** バックルAをセンターループに取り付けてください。バックルの金属板が上面に向くように、また、ストラップの下側になるように取り付けてください。



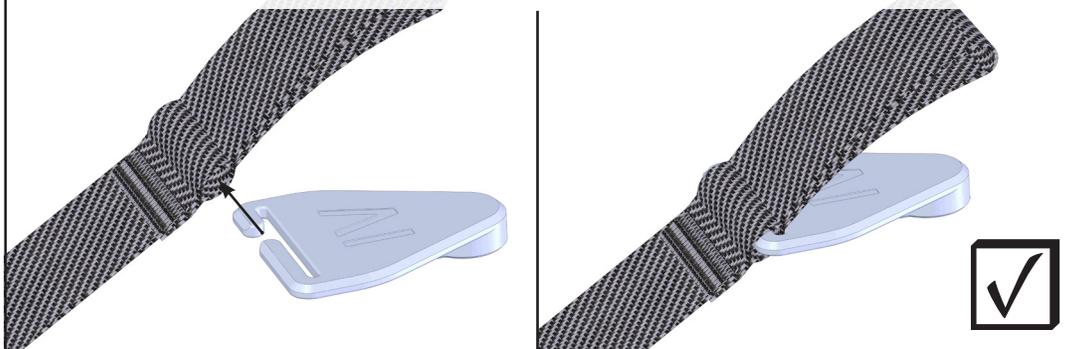
- 4.** バックルB：ストラップのセンターループに付けてあるゴルフティーを取り外してください。ストラップを離すとリトラクターに巻きこんでしまうのでご注意ください。



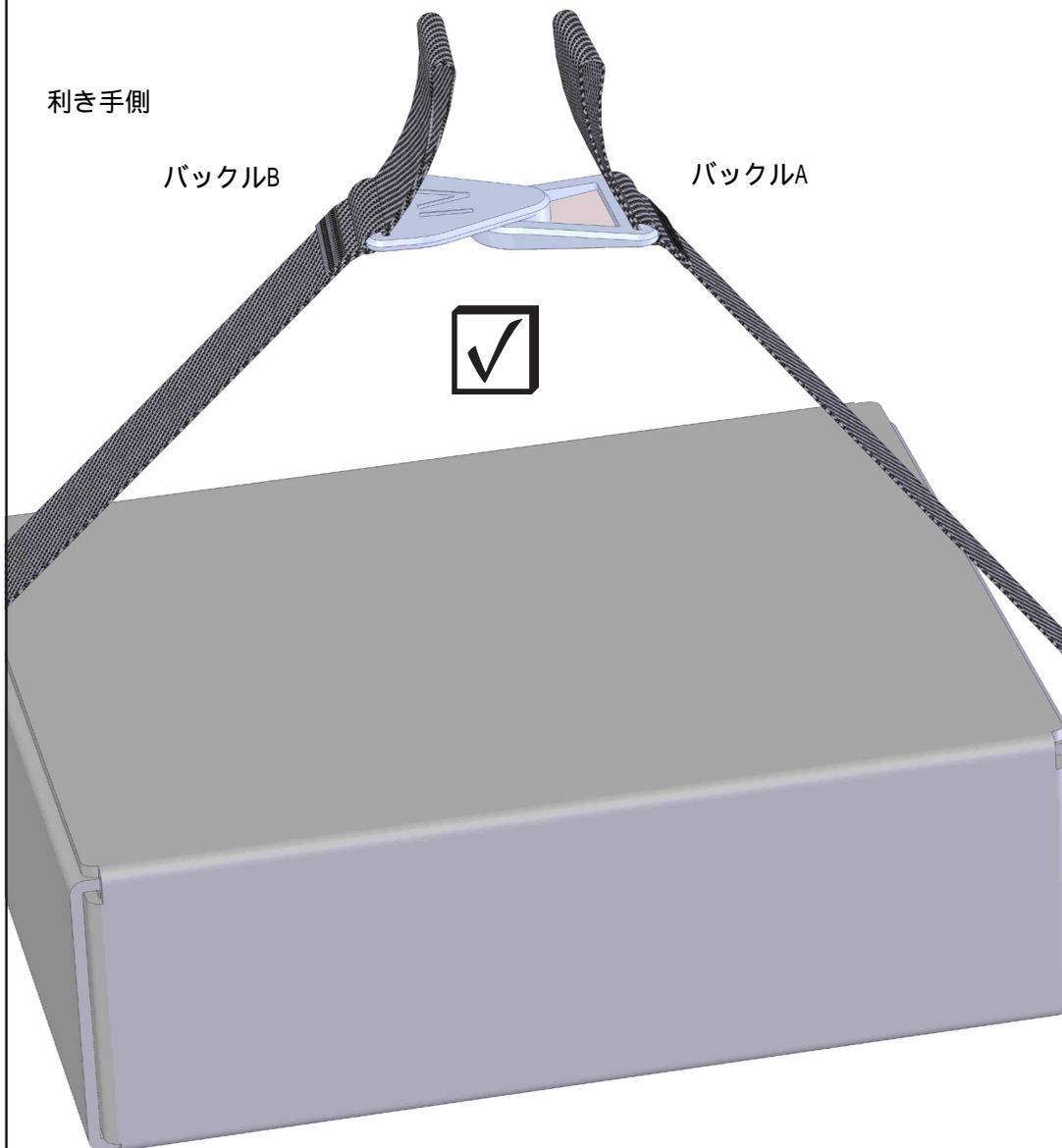
- 5.** キーパーにストラップ通します



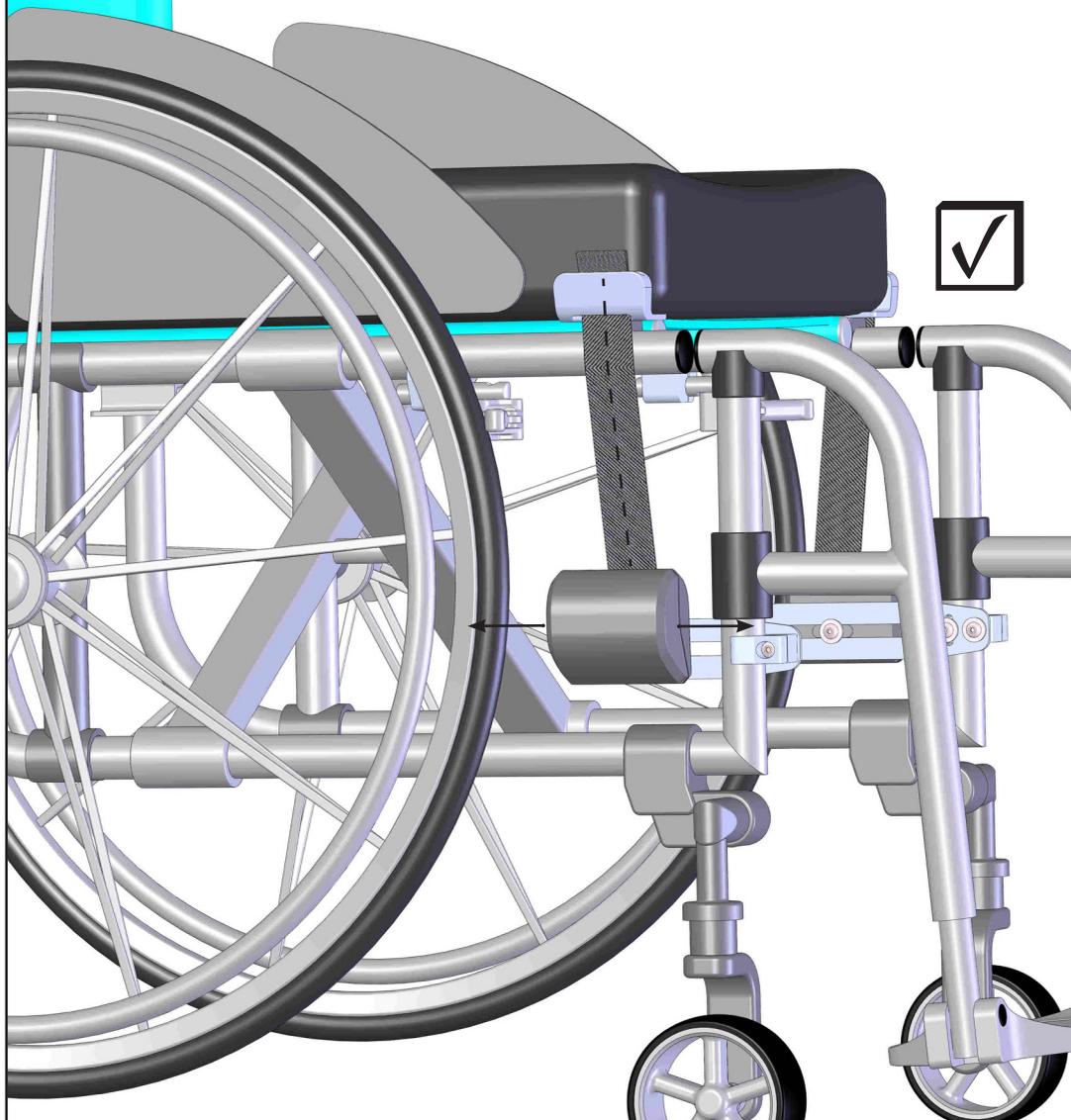
- 6.** バックルBをセンターループに取り付けます。ロゴを上面に向けて、ストラップの下側にバックルを取り付けてください。



- 7.** ストラップのループを引いてバックル同士を重ねることでバックルを留めることができます。荷物の上側にストラップのループを引いて荷物の上でバックルを留めてください。

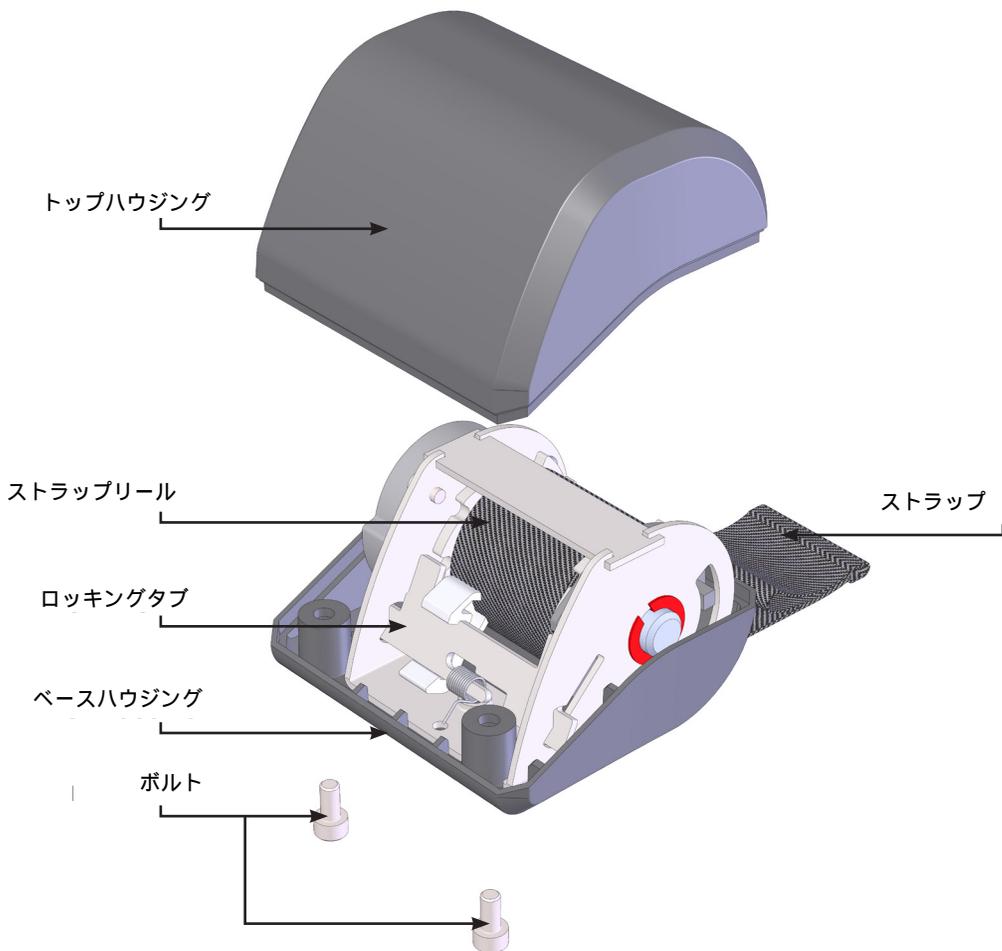


リトラクターの取り付け位置を調整してストラップがスムーズに引けるように調整してください。
最終的に各ボルトがしっかりと締まっているか確認をお願い致します。



リトラクターユニット

- トラブルシューティングガイドをお使いの際は、このイラストを参照してください。



ラップスタッカーの取り付けで、トラブルシューティングに解決方法の記載のない場合は、お手数ですが、お買い求めの販売店までご連絡ください。

販売店 ニコモビリティ Mail:rec@nico-mobility.com

Tel:080-1194-5213

1. ストラップが折りたたまれてリトラクターに巻きこまれ、リトラクターが詰まってしまった。

リトラクターユニットをブラケットから3mmの六角レンチを使って取り外してください。

リトラクターのハウジングを留めている2本のボルトを取り外してください。

トップハウジングを取り外してストラップのリールを露出させます。

ロッキングタブを探してください。ロッキングタブを動かしてリールがフリーに回転するようにロックを解除してください。

ストラップの折り畳みが無いところまで、ストラップの端を持ってを引き出してください。

ロッキングタブを離してください

折り目ができないようにストラップをリールに巻いてください。再びストラップが全て巻き取られないようにストラップの端をリトラクターから出しておいてください。

トップハウジングを取り付けて、ボルトを締めてください。

2. ストラップが完全にリトラクターへ巻き取られてしまった。

リトラクターユニットをブラケットから使って取り外してください。

リトラクターのハウジングを留めている2本のボルトを取り外してください。

トップハウジングを取り外してストラップを露出させてください。

ストラップリールの端を探して、ベースハウジングのスロットを通してストラップを引き出してください。

ストラップがリトラクターに巻き取られないように、バックルかゴルフティを取り付けてください。

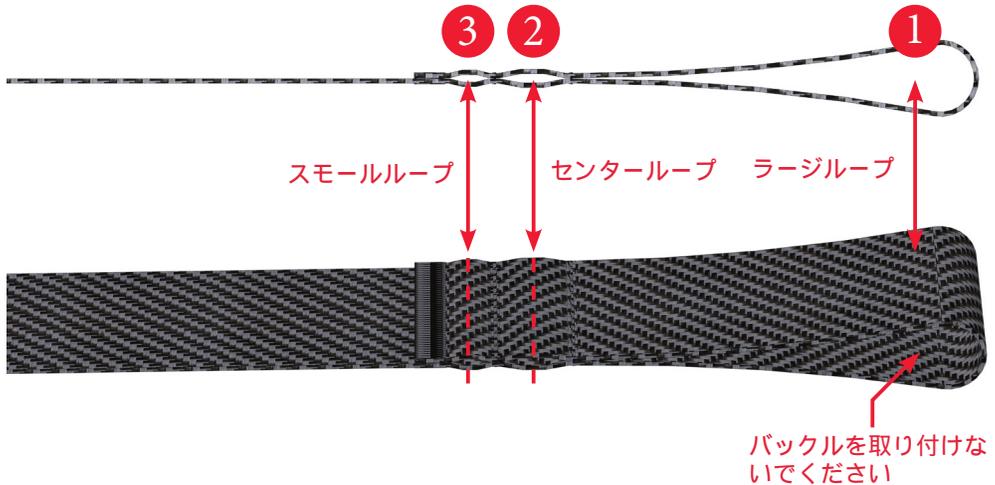
トップハウジングを取り付けて、リトラクターをバックルに取り付けてください。

3. バックルがストラップから外れてしまう

バックルが外れてしまいリトラクターにストラップが巻き込まれてしまった場合は、トラブルシューティング2項(55ページ)をご覧ください。

リトラクターの外側にストラップの端が出ている場合、再びキーパーを通してください。

ストラップをセンターループかスモールループへ取り付けてください。ラージループにはストラップを取り付けないでください。



バックルの取り付けについて詳しくは49ページをご覧ください